

2020 年度

入学者選抜要項



大 阪 市 立 大 学

本学の理念、基本方針、ポリシーについて	1
1 2020年度 学部・学科、日程別募集人員	9
2 2020年度 入試方法等（一般入試、専門学科・総合学科卒業生入試）	11
3 2020年度 入試方法等（その他入試）	12
4 一般入試について	
(1) 募集人員	13
(2) 出願資格	13
(3) 選抜方法等	13
(4) 出願に際しての注意事項	14
(5) 入学者選抜実施日程について	14
(6) 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願について	14
(7) インターネット出願及び学生募集要項の取り扱いについて	14
別表1 大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目、配点	15
別表1の教科・科目名の表記及び注意事項等について	21
別表2 経済学部後期日程選抜方法等	23
別表3 医学部医学科前期日程選抜方法等	24
別表4 個別学力検査等時間割	25
5 その他入試について	
(1) 専門学科・総合学科卒業生入試（前期日程）の概要	26
(2) 推薦入試の概要	26
(3) アドミッション・オフィス（AO）入試の概要	30
(4) 帰国生徒入試の概要	31
(5) 社会人入試の概要	32
(6) その他入試学生募集要項（出願書類を含む）の請求について	33
6 2019年度 入試結果	
【一般入試 入試結果】	
(1) 志願・受験・合格・入学者数等	35
(2) 最高・最低・平均点表（合格者）	36
(3) 入学志願者数推移表（過去3年間）	37
参考：高校都道府県別 志願者・入学者数調	38
【その他入試 入試結果】	
専門学科・総合学科卒業生、推薦、AO入試、帰国生徒、 社会人（学士・社会人含む）入試における志願・受験・合格・入学者数	39
キャンパスマップ	40
各学部等の所在地・電話番号等（問い合わせ先）	裏表紙

本学の理念、基本方針、ポリシーについて

大阪市立大学の理念

大学の普遍的使命－優れた人材の育成と真理の探求－の達成

○市民の誇りとなる大学

- ・都市を学問創造の場としてとらえ、都市の諸問題に英知を結集して正面から取り組む。
- ・教育及び研究の成果を都市と市民に還元し、地域社会及び国際社会の発展に寄与する。

○市民に親しまれる大学

- ・都市型総合大学として、都市・大阪の伝統と文化を継承する。
- ・自由で創造的な教育と研究及び高水準の医療を推進する。
- ・市民とともに、都市の文化、経済、産業、医療などの諸機能の向上を図り、真の豊かさの実現をめざす。

教育の基本方針

○都市・大阪を背景とした市民の大学という理念に立脚

○人類の幸福と発展に貢献

○様々な分野で指導的役割を果たし、社会で活躍する人材の育成

研究の基本方針

○新しい知の創造をめざす独創的で特色ある研究を推進

○都市が抱える様々な課題に取り組み、成果を都市と市民に還元し、地域社会の発展に寄与

○新しい産業を生み出す芽となる研究を推進し、その成果を社会に還元

人材育成の目標像（学士課程）

優れた専門性、実践性、国際性を有し、総合的な判断力と豊かな人間性を備え、社会に積極的に参加する市民的公共性を持った人材の育成

大阪市立大学の教育の特色と目標

大阪市立大学は、1880年の大蔵省講習所設立に始まり、日本で初めて市立の大学として発足した旧制の大蔵省講習所を経て、今日まで続く長い歴史と伝統を持つ公立大学です。公立では数少ない総合大学であり、高い水準の多様な学問研究を基盤とする研究大学として歩むとともに、「理論と実際との有機的な連結を重視する学風」や市井の精神に発した自主独立・自由進取の気風を重んじて、大阪の発展や日本と世界の未来を担う人間を長年育成してきました。

大阪市立大学は、これらの伝統を生かしつつ、8学部11研究科の多彩な学問分野にわたる総合大学として、国際的かつ個性的で多様な研究の場を活かしながら、高度で闊達な少人数教育を行っています。多様な課題を抱える大阪や日本ひいては世界の調和と発展に貢献するために、真善美の価値判断を身につけ、英知と市民的公共性を備え、多様な他者と協働しながら、地域・社会の様々な分野で指導的役割を果たせる、次世代の人間の育成をめざしています。

●大阪市立大学 学士課程の3ポリシー

【学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）】

大阪市立大学は、学士課程教育を通して、現代人として必要な基本的教養の修得と国際感覚の練磨をめざした教育を行うとともに、専門知識と総合的知識の双方を基礎にして物事を思索し、理解力、洞察力、実践力、指導力、解決力および品性を兼ね備えた人間を育成します。

この目標を達成するために、所属学部において定める専門分野に関する知識・技能等を身につけ、学部の教育理念や目的に沿った指導を受け、所定の期間在学して所定の単位を修得し、審査や試験に合格した学生に学位を授与します。また、全ての学生が、[知識・理解] [技能] [実践的姿勢] [統合的な学修経験と創造的思考力] の領域で以下のような学修成果を修めることをめざします。

[知識・理解]

- ・多文化・異文化を尊重し、理解を深めることができる。
- ・人間と文化、科学と技術、社会と歴史、環境と健康に関する知識を尊重し、理解を深めることができる。
- ・高度な専門知識を体系的に学び、それに基づき柔軟な思考ができる。

[技能]

- ・日本語と特定の外国語を用いて、それぞれに求められる水準で読み、書き、聞き、話し、他者とコミュニケーションをとることができる。
- ・情報通信技術(ICT)などを用いて多様な情報を収集・分析して適切に判断し、モラルに則って効果的に活用することができる。
- ・情報や知識の複眼的、論理的分析に基づき、批判的思考（クリティカル・シンキング）を行い、その結果を言語や記号で表現することができる。
- ・問題を発見するスキルや、解決に必要な情報を収集・分析・整理するスキルを修得し、その問題の解決に立ち向かう実践力を身につけることができる。

[実践的姿勢]

- ・自分で考え、良心に従い、社会のルールを尊重して自分の責任で判断し行動できる。
- ・他者と協調して行動でき、また、必要に応じて他者に方向性を示し、リーダーシップをとることができる。
- ・地域をはじめとする社会の一員としての意識を持ち、社会の発展のために積極的に関与できる。
- ・自ら学ぶ姿勢を身につけ、生涯にわたって進んで学習できる。

[統合的な学修経験と創造的思考力]

- ・これまでに修得した知識・技能・実践力等を総合的に活用し、自らが立てた新たな課題にそれらを適用し、その課題を解決することができる。

【教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）】

1. 「現代人として必要な基本的教養の修得と国際感覚の練磨をめざした教育を行うとともに、専門知識と総合的知識の双方を基礎にして物事を思索し、理解力、洞察力、実践力、指導力、解決力および品性を兼ね備えた全人的人材を養成する」との大阪市立大学憲章に基づき、すべての学部で学ぶ学生が、「ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果」に示された知識・技能等を修得できるように、次の科目群を全学共通教育科目として設置します。学生は自らの学修意欲と興味関心、キャリアデザインに応じて、また各学部が定める履修規程に従つて受講科目を選択します。
 - (1) 大学教育全般の基礎となる学習・研究能力の育成、広い視野に立った総合的な判断力の育成、現代社会に生きる人間に求められる普遍性をもつ教養の修得を目的とした総合教育科目
 - (2) 英語と英語以外の外国語科目
 - (3) 数学をはじめ自然科学分野の基礎教育科目
 - (4) 健康・スポーツ科学に関する知識・技能を育成する科目
2. 地域に基盤を置く公立大学で学ぶ学生としての意識を涵養するため、地域志向系科目をすべての学生が履修できるように学士課程全体を通じて配置します。
3. 地域で学ぶ社会の一員としての意識や国際的な視野を持ち、グローバル化し複雑・多様化する社会にあって、その変革に積極的に関与するために必要な知識・技能や実践的姿勢等を身につける体系的な教育プログラム（副専攻等）を、自らのキャリアデザインに応じて履修できるようにします。
4. 各学部では、学生がそれぞれの学問領域における高度な専門知識を学び、各領域の知識を踏まえつつも柔軟な思考を身につけることができるようカリキュラムを編成します。その際には学修成果の「[技能]」と「[実践的姿勢]」を伸長させるように、それぞれの学問的特色に応じて授業方法等を工夫します。
5. 各学部の特色に応じて、4年間（医学部医学科は6年間）の学修を統合的に総括する教育を行ないます。

【入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）】

大阪市立大学は、学士課程の教育を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、多様な関心、柔軟な思考力を持ち、科学・産業・文化・社会の発展に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れます。

そのために、本学の学士課程では以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施します。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待します。

- (1) 高等学校教育段階においてめざす基礎学力を確認します。
- (2) 本学の全学共通教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認します。
- (3) 各学部のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認します。

●各学部の学士課程の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

商学部

＜求める学生像＞

「考える実学」教育の方針のもと、実社会について旺盛な探求心と世界的視野を持って学修し、その成果をもって経済社会の発展に積極的に貢献しようと考える意欲と能力のある、人間性豊かな人を求める。

＜入学者選抜の基本方針＞

【一般入試（前期日程）】

大学入試センター試験で、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、商学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【一般入試（後期日程）】

大学入試センター試験で、高等学校教育段階においてめざす基礎学力及び、商学部での学修に十分に対応できる準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【専門学科・総合学科卒業生入試（前期日程）】

大学入試センター試験で、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、商学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【推薦入試】

推薦書等の出願書類、大学入試センター試験及び口述試験で、学ぶ意欲と商学部での学修に十分に対応できる、基礎学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験で、日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査等では、学ぶ意欲と商学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価します。

経済学部

<求める学生像>

経済学部は、高等学校教育段階において人文・社会・自然科学を均衡のとれた仕方で学び、グローバルな経済・社会が直面している問題に関心を抱き、他者とのコミュニケーションや共同の取り組みに対して意欲的な人を受け入れます。

<入学者選抜の基本方針>

【一般入試（前期日程）】

大学入試センター試験では高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査で経済学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準を、それぞれに確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【一般入試（後期日程）】

[高得点選抜]

大学入試センター試験で高等学校教育段階においてめざす基礎学力、及び経済学部での学修に十分に対応できる能力を確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

[ユニーク選抜]

大学入試センター試験では高等学校教育段階においてめざす基礎学力及び経済学部での学修に十分に対応できる能力を、自己推薦書・特別活動要覧等の書類では活動成果・実績を、それぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

[社会人入試]

筆答試験及び口述試験で、経済学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準と学ぶ意欲とを確認し、総合的に評価します。

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験では日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査では経済学部での学修に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準と学ぶ意欲を、それぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価します。

法学部

<求める学生像>

1. 新しい問題に果敢に取り組む知的好奇心を持つ人
2. 自分を相対化するための想像力と豊かな人間性を持つ人
3. 相手の意見を的確に理解し、自分の意見を論理的に構成して、正確に表現・文章化する能力を持つ人
4. 法学・政治学の専門的知識を身につけるために必要な一般教養を有する人

<入学者選抜の基本方針>

【一般入試（前期日程）】

大学入試センター試験では高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では法学部での勉学に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【一般入試（後期日程）】

大学入試センター試験では高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では法学・政治学の勉学に必要な適性と能力をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験では日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査等では法学部での勉学に十分に対応できる知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの獲得水準と学ぶ意欲をそれぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価します。

文学部

<求める学生像>

- ・人間の思考と社会・文化の生成発展について考えてみたい人
- ・人間行動の原理と社会のしくみについて考えてみたい人
- ・さまざまな言語や文学・芸術について考えてみたい人
- ・さまざまな文化的営みを社会のなかで活かす方法を考えてみたい人
- ・論理的思考を鍛え新しいものの見方を求めようとする人

<入学者選抜の基本方針>

【一般入試（前期日程）】

大学入試センター試験では、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、文学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【一般入試（後期日程）】

大学入試センター試験では、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、文学部での学修に十分に対応できる、論理的思考力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【国際バカロレア入試】

成績証明書等の出願書類、小論文及び口述試験で、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる、基礎学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

【帰国生徒入試】

成績証明書等の出願書類、小論文・外国語試験及び口述試験で、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる、基礎学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験で、日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査等では、学ぶ意欲と文学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価します。

理学部

- 自然科学の基本原理を理解する基礎学力を有し、各学科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に掲げる学生を求めます。理科選択制度については、物理学科、化学科、生物学科、地球学科の少なくとも1つの学科の入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）に掲げる学生を求めます。
- 学力の3要素のうち、一般入試では知識、思考力・判断力・表現力に重きを置き、推薦入試と編入学試験では、さらに主体性・多様性・協働性に重きを置いた選考を行います。

数学科

<求める学生像>

- 数学のアイデアに感動し、さらに深く探りたいと思っている人
- 定理や公式の証明あるいはこれらを使った計算を、よりよく理解したいと願っている人
- 過去に分からぬままだった数学の内容について、疑問を抱き、粘り強く考えたい人
- さまざまな科学のなかで用いられる数理的な方法や捉え方に関心のある人
- 数学のなかに現れる言葉（概念）や論理のもつ特有の普遍性や美しさが好きな人

<入学者選抜の基本方針>

入学試験において次を確認します。

- 前期日程では、大学入試センター試験で高等学校教育段階において目指す基礎学力を総合的に確認し、個別学力検査で理学部数学科での学修に対応できる能力を確認します。
- 後期日程では、大学入試センター試験で高等学校教育段階において目指す基礎学力を数学と外国語に特化して確認し、個別学力検査で理学部数学科での学修に十分対応できるよう高等学校教育課程までの数学について高度に習熟していることを確認します。
- 本学の全学共通教育に十分対応できる能力を備えていることについて、一般入試で課している大学入試センター試験では、題意を的確に読み取り解答を見出すための判断力と思考力を確認します。個別学力試験においては、より複雑な問題の題意を正確に把握する理解力、自らの力で解答への道筋を発見する思考力、解答を論理的に記述する表現力を確認します。
- 私費外国人留学生入試では、日本留学試験と個別学力検査等により、高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力ならびに日本語の読解力と聴解力を確認します。

物理学科

<求める学生像>

物理学を理解する基礎学力を有する人で、以下のいずれかに当てはまる学生を求めます。

- 自然のなりたちや美しさに興味を抱いている人
- ものごとの基本原理を理解したい人
- 実験や観察に工夫をすることや、ものを作るのが好きな人
- 集中して考え続けるのが好きな人

<入学者選抜の基本方針>

入学試験では、次の点を確認します。

- 一般入試（前期日程・後期日程）では、高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力、および物理学の理解に必要な学力の確認に重みを置いた選考を行います。
- 推薦入試では、小論文、口述試験を通じ物理学の理解に必要となる基礎学力および学習意欲を確認します。
- 私費外国人留学生入試では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力ならびに日本語の読解力と聴解力を確認します。

化学科

<求める学生像>

化学科は、自然科学の基本原理の理解に必要な基礎学力を有する人で、次のような学生を求めています。

- 向学心旺盛で、化学の専門知識や概念を科学・産業・文化・社会の発展に役立てたいと考えている人
- 自然現象を化学的に解明したいという知的好奇心をもった人

<入学者選抜の基本方針>

1. 一般入試、推薦入試では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力を確認します。
2. 編入学では、化学科3回生の講義科目を受講しうる基礎学力を備えていることを確認します。
3. 一般入試（後期日程）、推薦入試、編入学では口述試験を行うことで、学びへの意欲や主体性を確認します。
4. 私費外国人留学生入試では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力ならびに日本語の読解力と聴解力を確認します。
5. 本学の全学共通教育に対応できる学力を備えていることを確認します。
6. 化学科のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認します。

生物学科

<求める学生像>

生物学科は、自然科学の基本原理の理解に必要な基礎学力を有する人で、次のような学生を求めています。

- ・生物・生命現象に対して深い興味をもっている人
- ・生物・生命現象の法則性の解明に情熱をもっている人
- ・生物・生命現象に関わる専門知識に基づいて社会に貢献したいと思っている人

<入学者選抜の基本方針>

入学試験は、次の方針で行います。

1. 一般入試と推薦入試では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力を確認します。
2. 推薦入試では小論文と口述試験を実施し、学習に対する意欲や主体性について確認します。
3. 私費外国人留学生入試では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力ならびに日本語の読解力と聴解力を確認します。
4. 本学の全学共通教育に十分に対応できる基礎学力や学習能力を備えていることを確認します。
5. 生物学科の上記のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認します。

地球学科

<求める学生像>

地球学科は理学部の1学科として、次のような学生を求めています。

- ・地球への好奇心や探求心の旺盛な人
- ・地球の法則性を解明しようとする意欲に満ちた人
- ・地球に関する分野で社会に貢献したいと希望している人

<入学者選抜の基本方針>

入学試験は、次の方針で行います。

1. 一般入試、推薦入試では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力を確認します。
2. 私費外国人留学生入試では高等学校教育課程で習熟が必須とされる基礎学力ならびに日本語の読解力と聴解力を確認します。
3. 本学の全学共通教育に十分に対応できる学力を備えていることを確認します。
4. 推荐入試では口述試験を行うことで、学びへの意欲や主体性を確認します。
5. 地球学科のアドミッション・ポリシーに示す資質を備えていることを確認します。

工学部

<求める学生像>

工学部では、社会のさまざまな課題と将来について深い関心を持ち、その課題発見と解決に貢献し、更に21世紀の科学技術や社会の発展に貢献しようという強い意欲と向上心に溢れる学生を、以下に示す各学科のポリシーに基づいて広く受け入れます。

機械工学科

今日の機械工学が扱う複雑な問題の解決には、様々な視点からのアプローチが不可欠となっています。そこで機械工学科では、原子・分子レベルのナノ・ミクросケールから、環境・社会などのマクロスケールまで横断的に捉えた特色あるカリキュラムを提供し、色々な視点から問題を考察できる能力の育成をめざしています。そのため本学科では、以下のようないを求めています。

1. ものづくり、物理や数学、人・社会・環境に興味がある人
2. 次世代の先端材料の開発や機械の創成に意欲のある人
3. 機械工学を学ぶのに必要な基礎学力（特に数学、理科、外国語）を有する人
4. 論理的にものごとを考え、自ら問題解決をはかる意思のある人
5. 様々な人と意見交換ができ、協力して課題に取り組むことができる人

電子・物理工学科

電子・物理工学科は、電子工学や半導体工学、ナノマテリアルや物質表面構造を含む新たな電子・光機能性材料の開拓、光と物質の相互作用や光を利用した工学（物質の発光機構、太陽電池、レーザー、テラヘルツ電磁波など）、またそれらの基礎となる物性理論、と多岐にわたる先端的研究開発を支える技術者や研究者の育成をめざしており、次のような意欲的な学生を求めます。

- 物理学や電気・電子工学に興味があり、それを幅広い工学に応用することに深い関心を持つ人
- 物質、電気、光などの物理学的性質の解明と新規機能の開拓、実験的または理論的解明などの幅広い電子・物理の科学技術に強い興味を持ち、主体的かつ積極的に学習・研究する意欲に溢れた人
- 国際的な視野から新たな課題を見出し、それに積極的に挑戦する意欲を持つ人
- 日本語や英語などによるコミュニケーション、プレゼンテーション能力の向上に努め、グローバルに工学分野への貢献を目指す人

電気情報工学科

高度な情報化社会を迎え、広い視野と電気・電子・情報工学などを基礎とし、エレクトロニクス、コンピュータ、情報処理、通信、制御などの幅広い関連技術に関する柔軟な応用能力を身につけた研究者・技術者が望まれています。電気情報工学科では、電気および情報・通信関係の広範囲な問題に対処する適応能力を習得し、さらに、未知の問題を自らの手で解決していく自主性と独創性を持つ技術者・研究者の育成を目標としています。そのため本学科では次のような人を求めてています。

- 電気工学および情報工学分野に対する興味と探究心が旺盛で、新しい分野を切り拓く技術への研究開発に熱意のある人。意欲を持って幅広い分野の勉学ができる人
- プログラムや電子回路などの「ものづくり」を得意とする人、あるいは身近な情報通信機器のしくみに強い興味を持ち、より利便性が高い機器を研究開発してみたいという意欲が旺盛な人。また、電子機器やロボットの制御に興味のある人
- 自主・自立の精神が旺盛で、広い視野を持ち、倫理観のある人。社会の中で自分だけでなく他人をも活かす気持ちを持ち、それに向けて努力できる人

化学バイオ工学科

化学バイオ工学科では、物質・生命およびその変化を原子・分子レベルや遺伝子・細胞レベルで理解できる基本的考え方を身につけ、化学・バイオに関わる基礎理論と技術の実際を学びます。さらに、化学・バイオの先端領域で活躍し、かつ技術者としての責任感・倫理観を身につけ、広く社会に貢献できる人材を育成することをめざしています。そのため本学科ではいずれの入試選抜方法においても、次のような人を求めています。

- 化学・バイオについての基礎知識を理解できる能力を有し、意欲的に勉学に取り組める人
- 化学現象や生命現象に対する興味と探究心が強く、新技術の開発に熱意を有する人
- 実験や自然観察が好きな人
- 論理的な記述、論理的な発表力など、研究能力とともにコミュニケーション能力を高めることに努力する人
- 幅広い教養の習得に熱意をもち、倫理観のある人

建築学科

建築学科は幅広い分野に対応しており、以下のいずれかの素養や能力を有する多様な人材を求めています。

- より良い人間生活と社会づくりに向けて、建築や社会の問題を解決するための幅広い知識と技術の修得に意欲のある人
- 探究心が旺盛で、人間・社会・自然界で生じるさまざまなできごとや、それを支える仕組みに興味のある人
- 建築という形のあるものを創り出すことや、それを実現するための学術・芸術・技術に対する興味と意欲のある人
- 立体的な思考が得意で、ものづくりや空間への興味・関心が高く、創造力の豊かな人
- 自分の意見を相手に伝えるコミュニケーション能力の向上に対する意欲のある人
- 建築学に関する専門科目を習得するのに必要な一定レベルの学力があり、人文・社会科学、文化、歴史など幅広い分野に興味のある人

都市学科

都市学科では、社会の要請を的確に把握し、倫理観と責任感に基づいて主体的に行動する「環境都市づくり」のプロフェッショナル育成を目指します。そのため、以下のような素養や能力を有する人を求めています。

- 社会・文化・生活などと関係する都市の多様性を理解し、複眼的な視野で物事を捉えることができる人
- 歴史や文化を継承しつつ機能的で美しい都市づくりに興味を持っている人
- 都市圏における環境の保全・再生や自然との共生に強い関心があり、自律・循環可能な都市の創出に貢献したい人
- 災害に強く、人々が安全・安心・快適に暮らすことができる都市を創生するための技術やマネジメントに興味を持っている人
- 自主的に調査・実験や演習に取組み、環境や都市に係わる課題を認識・抽出して問題を解決することに努力をいとわない人
- 技術の開発・適用に必要な理数系科目だけでなく、国際的な視野と人間の行動様式に関わる語学や社会科学系科目にも興味・関心が高い人

<入学者選抜の基本方針>

【一般入試(前期日程)】

大学入試センター試験で、高等学校教育段階において目指す基礎学力を、個別学力検査では、工学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【一般入試(後期日程)】

大学入試センター試験で、高等学校教育段階において目指す基礎学力を、個別学力検査等では、工学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【推薦入試】

調査書等の出願書類、小論文及び口述試験で、学ぶ意欲と工学部での学修に十分に対応できる、基礎学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

【私費外国人留学生入試】

日本留学試験で、日本語能力及び基礎学力を、個別学力検査等では、学ぶ意欲と工学部での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、成績証明書とあわせて総合的に評価します。

【指定校制推薦入試】（建築学科のみ）

本学が指定する高等学校の生徒を対象に、推薦書等の出願書類及び面接で、学ぶ意欲と工学部での学修に十分に対応できる、基礎学力と知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

医学部医学科

<求める学生像>

本学科では、「智・仁・勇」を有する医療人となりえる素地を持った人材を求めていきます。自ら学習課題を設定し、その課題に向かって勉学に励める人の入学を希望します。

<入学者選抜の基本方針>

医学科では、一般入試のほかに推薦入試、AO入試を行っています。いずれの入試においても、大学入試センター試験で、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を確認します。

【一般入試(前期日程のみ)】

個別学力検査では、医学科の学修に十分対応できる知識に基づいた思考力、判断力、表現力を確認します。さらに、個別面接を行い、「智・仁・勇」を有する医療人になりうる資質についても確認します。

【推薦入試】

地域医療枠への入学を希望する人を対象に行います。大阪府出身者*で高等学校長の推薦を受けた人に対し、出願書類、面接・小論文等で、将来、大阪の医療・医学に貢献しようとする志を確認します（*大阪府出身者の定義については、募集要項で確認して下さい）。

【アドミッション・オフィス（AO）入試】

医学、生命科学に深い関心を持つ人を対象に実施します。出願書類、面接・口述試験等で、勇気をもって真理の探究を行い、かつ共感できる高いコミュニケーション能力を發揮し、将来の医学をリードしたいという気概を確認します。

医学部看護学科

<求める学生像>

看護学科では、幅広い教養と高い倫理観を持った人間性豊かな看護職者の育成をめざしています。そのために、次に挙げるような学生を求めます。

- ・人間やその生活に深い関心がある人
- ・幅広い基礎学力を備え、目的意識を持って積極的に学ぶ姿勢のある人
- ・協調性をもって、他者とともにまたはチームで行動できる人
- ・看護の実践をとおして保健・医療・福祉の向上に寄与する意志を持っている人

<入学者選抜の基本方針>

【一般入試(前期日程)】

大学入試センター試験で、高等学校教育段階においてめざす基礎学力を、個別学力検査では、看護学科での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性をそれぞれ確認し、調査書の内容とあわせて総合的に評価します。

【推薦入試】

志望理由書等の出願書類及び大学入試センター試験で、学ぶ意欲と看護学科での学修に十分に対応できる、基礎学力と人物・能力・資質などの準備性を確認し、総合的に評価します。

【学士・社会人入試】

筆答試験及び口述試験で、学ぶ意欲と看護学科での学修に十分に対応できる、知識に基づいた思考力・判断力・表現力などの準備性を確認し、総合的に評価します。

生活科学部

<求める学生像>

人間生活の多様な側面を科学的に追求し、研究や実践を通じて、現代社会における生活問題の改善や解決、新しいライフスタイルの提案や構築、人々の生活の質の向上に貢献する意欲を持つ人を求める。

食品栄養科学科

本学科では、学科の学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、大阪市立大学ディプロマ・ポリシーに基づき、以下の入学者受け入れ方針を設定し、優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れます。

- (1) 高等学校教育段階で設定されている数学、理科、外国語の基礎学力と応用力を確認します。
- (2) 本学の全学共通教育や本学部内の横断的な科目的履修に対応できる幅広い基礎学力を確認します。
- (3) さらに、本学科のディプロマ・ポリシーを達成し得る資質として、小論文や面接などを課す多様な入試も行い、以下の様な項目を確認します。

- 1) 食品と栄養に関する分野に关心が高く、探究心旺盛で、論理的な思考力をもとに、将来、食と栄養の分野で活躍する熱意。
- 2) 環境や社会の仕組み、現代社会の食と栄養がヒトの健康に与える影響に关心があり、食生活に起因する諸問題を解決したいという意欲。
- 3) 病院、行政、小中学校における栄養学の実践に対する興味。
- 4) 大学院等で、さらに高度な専門的知識と能力を身につけ、大学教員、高度専門技術者や指導的立場を担う臨床栄養士を目指す意志。

居住環境学科

本学科は、新たな居住環境の創造・管理に積極的に取り組む意欲にあふれた人を求める。具体的には、次のような目的意識や勉学意欲を備えた人を受入れる。

- (1) 住む人、使う人の立場に立って居住環境に対する諸要求を把握し、その実現を目指す人
- (2) 居住環境を取り巻く社会問題・環境問題を思考し、主体的にその解決を目指す人
- (3) 図面を書き、模型をつくるという創作・表現活動に積極的に取り組む人
- (4) いろいろな立場や考え方の人と協力・協働しながら、適切な判断を行い、ものごとを進めようとする人
- (5) 大学内外で居住環境に関する知識を積極的に学習する人
- (6) 文科系科目以外の数学、物理学、化学などの学習に積極的に取り組む人
- (7) 卒業後、大学院修士課程に進学し、さらに高度な「専門的職業人」を目指す人

(1)は、居住環境学科の教育理念に基づく一番重要な点である。

(2)～(4)については、必ずしも全部を入学時点で満たしている必要はなく、入学後の自学自習によって獲得できる。

(7)については、必ずしも全員が満たしている必要はない。

一般入試においては、基礎的学力を大学入試センター試験の成績にて判定し、居住環境に関する知識を学習する上で不可欠な数学力、及び英語力を個別学力検査にて判定する。

推薦入試においては、居住環境を学ぶ上で必要な基礎的学力を大学入試センター試験の成績にて判定し、志望理由書で居住環境に関する知識、思考力、判断力、表現力を判定する。さらに、口述試験において主体性、多様性、協働性を判定する。

人間福祉学科

本学科では、学士課程の教育を通して、ディプロマ・ポリシーに掲げた学修成果を修める学生を育成して教育目標を達成するために、人間性豊かで、人とかかわり、人を支えることに关心をもち、福祉課題の解決に寄与しようとする志を持つ、向学心旺盛で優れた資質を有する学生を、広く国内外から受け入れます。

そのために、本学科の学士課程では、以下の方針に基づいて、学生の多様な能力を評価するための入学者選抜を実施します。従って、この方針をよく理解したうえで、高等学校までの学びを深め、広めることを期待します。

- (1) 高等学校教育段階においてめざす基礎学力を確認します。
- (2) 本学の全学共通教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認します。
- (3) 人間福祉学科における教育に十分に対応できる準備性を備えていることを確認します。
 - ・基礎的なコミュニケーション能力を備えていることを確認します。
 - ・人権を尊重する姿勢を備えていることを確認します。

※各学部（各学科）の詳細（教育理念、ディプロマ・ポリシー、カリキュラム・ポリシー）は以下をご参照ください。

https://www.osaka-cu.ac.jp/ja/admissions/admission_policy/



1 2020年度 学部・学科、日程別募集人員

単位：名

募集人員							
前期	後期	専門学科・総合学科 卒業生入試 (前 期)	推薦	アドミッション・ オフィス (AO)	社会人	学士・ 社会人	合計
1,189	201	6	83	5	5	5	1,494

単位：名

学 部	学 科	日 程	募 集 人 員
商 学 部	商 学 科	前	198
		後	25
		専門・ 総合	6
		推薦	6
経 済 学 部	経 済 学 科	前	170
		後	45
		社会人	5
法 学 部	法 学 科	前	145
		後	20
文 学 部	哲 学 歴 史 学 科 人 間 行 動 学 科 言 語 文 化 学 科 文 化 構 想 学 科	前	※ ₁ 125
		後	30
			155
理 学 部	数 学 科	前	19
		後	8
	物 理 学 科	前	22
		後	7
		推薦	3
	化 学 学 科	前	31
		後	5
		推薦	5
	生 物 学 科	前	18
		後	7
		推薦	6
	地 球 学 科	前	12
		後	5
		推薦	3
	理 科 選 択	前	9
	小 計	前	111
		後	32
		推薦	17
			160

学 部	学 科	日 程	募 集 人 員
工 学 部	機 械 工 学 科	前	45
		後	10
		推薦	1
工 学 部	電 気 情 報 工 学 科	前	35
		後	6
		推薦	1
工 学 部	化 学 バ イ オ 工 学 科	前	39
		後	8
		推薦	1
工 学 部	建 築 学 科	前	45
		後	10
		推薦	1
工 学 部	都 市 学 科	前	21
		後	6
		推薦	7
工 学 部	小 計	前	40
		後	9
		推薦	1
医 学 部	医 学 科	前	225
		後	49
		推薦	12
医 学 部	看 護 学 科	前	※ ₂ 80
		後	10
		AO	5
医 学 部	小 計	前	40
		後	10
		AO	5
生 活 科 学 部	食 品 栄 養 科 学 科	前	120
		後	20
		AO	5
生 活 科 学 部	小 計	前	27
		後	8
		AO	5
生 活 科 学 部	居 住 環 境 学 科	前	35
		後	8
		AO	5
生 活 科 学 部	人 間 福 祉 学 科	前	33
		後	12
		AO	5
生 活 科 学 部	小 計	前	95
		後	28
		AO	5

※₁ 国際バカロレア入試、帰国生徒入試の募集人員若干名を含む。

※₂ 医学科一般入試80名のうち大阪府指定医療枠5名については、文部科学省認可申請予定。

※₃ 国際バカロレア入試の募集人員若干名を含む。

注) 学力検査等の成績により合格者が募集人員に達しない場合があります。

(注意事項)

- 1 商学部の「専門・総合」は、「専門学科・総合学科卒業生入試」の募集人員です。
詳細は「専門学科・総合学科卒業生入試学生募集要項」をご確認ください。
- 2 商学部、理学部、工学部、医学部、生活科学部の「推薦」は「推薦入試」の募集人員です。
詳細は各「推薦入試学生募集要項」をご確認ください。なお、工学部の「推薦」には、「指定校制推薦入試」の募集人員（6名）も含みます。
- 3 医学部医学科の「AO」は「アドミッション・オフィス入試」の募集人員です。
詳細は「アドミッション・オフィス（AO）入試学生募集要項」をご確認ください。
- 4 経済学部の「社会人」は、「社会人入試」の募集人員です。
詳細は「社会人入試学生募集要項」をご確認ください。
- 5 医学部看護学科の「学士・社会人」は、「学士・社会人入試」の募集人員です。
詳細は「医学部看護学科学士・社会人入試学生募集要項」をご確認ください。
- 6 文学部で「国際バカロレア入試・帰国生徒入試」、生活科学部で「国際バカロレア入試」を実施しています。募集人員はそれぞれ若干名です。詳細は各募集要項をご確認ください。
- 7 理学部前期日程の「理科選択」とは、第1年次終了時に、物理学科、化学科、生物学科、地球学科の4学科の中から希望する学科を選択することができる制度です。
前期日程の募集では、第3志望まで学科を選択できるようになっていますが、「理科選択」も志望学科の一つとして募集を行います。
- 8 医学部及び生活科学部は、後期日程の募集を行いません。
- 9 医学部看護学科の保健師教育課程の履修については、学内選抜による定員制となります。
- 10 生活科学部人間福祉学科の資格取得に係る実習・演習科目の履修については、学内選抜による定員制となります。
- 11 商学部の学科決定は第2年次の前期に行います。なお、志望者多数の学科では学科定員を基準として、選抜を実施します。そのため、志望する学科に進めない場合があります。
- 12 文学部の学科・コースの決定は第1年次の12月に行います。なお、志望者多数の学科・コースでは、標準履修者数を基準として、選抜を実施します。そのため志望する学科・コースに進めない場合があります。
- 13 商学部、経済学部、法学部、文学部、理学部、工学部、生活科学部については、「私費外国人留学生入試」を実施しています。募集人員は、各学部・学科若干名です。
詳細は「私費外国人留学生入学者選抜要項」をご確認ください。

2 2020 年度 入試方法等

(一般入試、専門学科・総合学科卒業生入試)

入試方法等 学部・日程別		一般入試(個別学力検査等)						専門学科・総合学科卒業生入試						備考 欠充員法等の			
		実技試験等				2段階選抜		個別学力検査を課す		実技試験等				募集人員			
		実技試験を課す	口述又は面接を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングを課す	対募集人員に注1	その他	第1段階の選抜による合格者数	実技試験を行う	口述を行う	小論文を課す	外国語におけるリスニングを課す	募集人員				
商 学 部	前期	○	×	×	×	×	○	6	×	○	×	×	×	6	2月25日	追加	
	後期	×	×	×	×	×	×	—		×	×	×	×	×	なし	—	
経済学部	前期	○	×	×	×	×	○	6	×	×	×	×	×	なし	2月25日	格	
	後期	×	×	×	×	×	×	—									
法 学 部	前期	○	×	×	×	×	○	6	×	×	×	×	×	なし	2月25日	格	
	後期	×	×	×	○	×	○	14									
文 学 部	前期	○	×	×	×	×	○	6	×	×	×	×	×	なし	2月25日	格	
	後期	×	×	×	○	×	○	17									
理 学 部	前期	○	×	×	×	×	○	6	×	×	×	×	×	なし	2月25日	格	
	後期	○ 注2	×	○ 注3	×	×	○	17									
工 学 部	前期	○	×	×	×	×	○	6	×	×	×	×	×	なし	2月25日	格	
	後期	○	×	○ 注4	×	×	○	17 注5									
医学部 医学科	前期	○	×	○	×	×	○	—	○ 注6	×	×	×	×	×	なし	2月25日 ・26日	格
医学部 看護学科	前期	○	×	×	×	×	○	6									
生活科学部	前期	○	×	×	×	×	○	6	×	×	×	×	×	なし	2月25日	格	

注 1 第一段階選抜は、学部単位で行います。ただし、工学部後期日程の化学バイオ工学科、理学部後期日程、医学部前期日程の看護学科及び生活科学部前期日程で実施する場合は、学科単位で行います。

注 2 化学科及び地球学科を除く。

注 3 化学科及び地球学科のみ。

注 4 化学バイオ工学科のみ。

注 5 化学バイオ工学科は10倍。

注 6 医学部医学科が指定する大学入試センター試験の教科・科目の成績の総点(※)が900点満点中650点以上の者を第1段階選抜合格者とします。

※ 素点を用います。ただし、英語は250点満点(筆記試験200点満点、リスニング50点満点)、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は200点満点に換算します。また、リスニングを免除された者については筆記試験の成績をそのまま用います。

3 2020 年度 入試方法等

(その他入試)

入試方法等 学部・学科別	推薦入試									備考	
	試験別を入学課試力で検査するセンター免除申込者		試験別を入学試力免除で検査するセンター及び		実技試験等			自己等の推薦書を志望する理由	推薦入試募集人員		
	実技試験を課す	口述又は面接を行う	小論文を課す	リスニングを課す							
商学部 公共経営学科	○	×	×	○	×	×	○	6		出願期間 1月20日～24日	
経済学部 経済学科	×	×	×	×	×	×	×	なし	×	出願期間 1月20日～24日	
法学部 法学科	×	×	×	×	×	×	×	なし		—	
文学部 哲歴学科 人間行動学科 言語文化学科 文化構想学科	×	×	×	×	×	×	×	なし	○注1	出願期間 10月21日～25日	
理学部	数学 物理 化学 生物学 地球学	×	×	×	×	×	×	なし			
		×	○	×	○	○	×	○	3		
		○	×	○	×	×	○	5		出願期間 11月1日～6日	
		×	○	×	○	○	×	○	6		
		○	×	○	×	×	○	3			
工学部	機械工学科 電子・物理工学科 電気情報工学科 化学バイオ工学科 建築学科 都市学科 建築学科 (指定校制推薦)	×	○	×	○	○	×	○	1 1 1 1 1 1	出願期間 11月1日～6日	
		×	○	×	○	×	○	6			
		○	×	○	×	×	○	10	○注3	推薦 出願期間 11月1日～8日 AO 出願期間 1月20日～22日	
		○	×	×	×	×	○	10	×	推薦 出願期間 12月18日～24日 学士・社会人 出願期間 1月20日～24日	
		○	×	×	○注4	×	×	○	8 8 12	○注1 国際バカロレア 出願期間 10月21日～25日 推薦 出願期間 12月18日～24日	
		○	×	×	○注4	×	×	○			
		○	×	×	○注4	×	×	○			

注1 國際バカロレア入試

注2 志願者数が募集人員の2倍程度を超えた場合、出願書類及びセンター試験の結果により指定した者のみ実施

注3 志願者数が募集人員の3倍程度を超えた場合、出願書類及びセンター試験の結果により指定した者のみ面接・口述試験を実施

注4 大学入試センター試験の成績、志望理由書等の内容の結果により指定した者のみ実施

4 一般入試について

(1) 募集人員

学部・学科、日程別募集人員は、9ページのとおりです。

(2) 出願資格

本学に出願できる者は、「(3)選抜方法等の⑦」に定める大学入試センター試験の教科・科目を受験し、次の各号のいずれかに該当する者です。

- ① 高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）を卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者
- ② 通常の課程により12年の学校教育を修了した者及び2020年3月修了見込みの者
- ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者及び2020年3月修了見込みの者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの（ただし、12年の課程を要しない国からの出願資格については事前に相談してください。）
- ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者及び2020年3月修了見込みの者
- ⑤ 文部科学大臣の指定した者
- ⑥ 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者及び2020年3月31日までに合格見込みの者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む。）
- ⑦ 相当の年齢に達している者で、本学において高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められたもの（ただし、事前協議を行いますので、原則として2019年9月6日（金）までに大学運営部入試課に申し出てください。）

(3) 選抜方法等

- ① 入学者の選抜は、令和2（2020）年度大学入試センター試験と個別学力検査等（口述試験を含む）の成績及び調査書等を総合して行います。具体的な教科・科目については別表1（15～20ページ）のとおりです。なお、経済学部後期日程は別表2（23ページ）のとおりです。また、医学部医学科前期日程は別表3（24ページ）のとおりです。
- ② 商学部、経済学部、法学部、文学部は、学部単位で募集します。理学部、工学部、医学部、生活科学部は、学科単位で募集します。
- ③ 理学部前期日程の全学科については第3志望までの学科等を志望することができます。
- ④ 工学部前期日程の全学科及び工学部後期日程の化学バイオ工学科を除く5学科については、第2志望まで学科を志望することができます。
- ⑤ 2段階選抜は、医学部医学科を除く各学部及び試験日程別に11ページ表中の倍率を超えた場合に実施することがあります。ただし、商学部・経済学部の後期日程では実施しません。
- ⑥ 医学部医学科の2段階選抜は、志願者数にかかわらず大学入試センター試験の成績により実施します。詳細は、11ページの「注6」を参照してください。
- ⑦ 大学入試センター試験及び個別学力検査等の実施教科・科目、配点等は、別表1のとおりですが、大学入試センター試験については、以下の事項に注意してください。
 - ア 大学入試センター試験の成績は、令和2（2020）年度の成績を利用します。
 - イ **大学入試センター試験で学部・学科・日程別に指定する教科・科目を1科目でも受験しなかった場合は失格となり、個別学力検査等は受験できませんので、十分注意してください。**
 - ウ 大学入試センター試験の地理歴史・公民、理科において、受験科目を1科目と指定しているところを複数科目受験した場合の扱いは、22ページの「注2・注3」を確認してください。
 - エ 大学入試センター試験の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、**当該科目の履修者等の受験制限がありますので、22ページの「注1」を必ず確認してください。**なお、受験資格者に該当しない者が、これらの科目を受験した場合は、数学を受験していないことになります。このため、失格となり個別学力検査等は受験できませんので、十分注意してください。

(4) 出願に際しての注意事項

- ① 本学の前期日程と他の国公立大学（ただし、独自日程で入学者選抜試験を行う公立大学・学部を除く。以下同じ）の前期日程との併願はできません（本学の他学部も含む）。本学の後期日程と他の国公立大学の後期日程との併願はできません（本学の他学部も含む）。
- ② 本学の前期日程と本学を含む国公立大学の後期日程、本学の後期日程と本学を含む国公立大学の前期日程は併願できます。公立大学中期日程を実施している場合についても併願できます。
- ③ 前期日程試験に合格し入学手続を行った者は、公立大学中期日程及び本学又は他の国公立大学の後期日程試験を受験しても合格判定の対象となりません。
- ④ 国公立大学の推薦入試合格者及びAO入試合格者は、当該大学・学部の定める入学辞退手続により入学の辞退を許可された場合を除いて、本学個別学力検査等を受験しても合格者となります。
- ⑤ 本学の専門学科・総合学科卒業生入試の受験者は、本学の後期日程も併願することができます。また、本学で実施している大学入試センター試験を利用する推薦入試の受験者は、本学の前期日程・後期日程も併願することができます。この場合、いずれも大学入試センター試験の必要教科・科目を受験しておく必要があります。ただし、専門学科・総合学科卒業生入試に合格した者については上記③と、また、推薦入試及びAO入試に合格した者は上記④と、同じ扱いとなります。

(5) 入学者選抜実施日程について

		日 程	備 考
出願期間		2020年1月27日（月） ～2月5日（水）	前期・後期日程共通
前期 日 程	個別学力検査等 実施日	2020年2月25日（火） 2020年2月26日（水）	2月26日（水）は、医学部医学科のみ面接を実施。
	合格発表日	2020年3月9日（月）	
	入学手続指定日	2020年3月13日（金）	
後期 日 程	個別学力検査等 実施日	2020年3月12日（木）	商学部、経済学部は、個別学力検査等を課しません。
	合格発表日	2020年3月23日（月）	
	入学手続指定日	2020年3月27日（金）	

(6) 受験上・修学上の配慮を希望する者の出願について

障がいを有する等の理由により、本学の受験上・修学上の配慮を希望する場合は、2019年12月16日（月）までに、大学運営部入試課に申し出て相談してください。12月17日（火）以降においても可能な限り対応いたしますが、できる限り12月16日（月）までに申し出てください。

(7) インターネット出願及び学生募集要項の取り扱いについて

2020年度学部一般入試はインターネットによる出願となります。学生募集要項（一般入試）は紙媒体による発行を行いません。なお、11月下旬に本学Webサイトにて掲載予定です。

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目、配点

別表 1

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、21・22ページに記載があります。

学部・学科等名 及び入学定員等 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等の配点等										その他の 入試方法等	
	教科	科目名等	科目名	名等	2段階 選抜	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	論文	口述・面接	
商学部 235人 前期 198 後期 25 専門・総合 6 推薦	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B, 日B, 地理Bも から選択すること。2科目とも選択することも可) 数I・数Aと 数II・数B, 篩, 情報から1 (注1) 物基, 化基, 生基, 地学から1 (注2) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4) [5教科7又は8科目]	国語総合・現代文B 数I・数A・数B (注5) 「英」を必須として、問題題の一部について、 「英」、「仮」、「中」、「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	6倍	センタ一試験 個別学力検査	100 160 計	100 170 260 100	50 170 270 50	150 170 320 320	500 500 1000	500 500 1000	500 500 1000	専門・総合 推薦入試
経済学部 220人 前期 170 後期 45 [高得点 ユニーク 社会人 30 5 15]	後期 国 数 理 外	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B, 日B, 地理Bも から選択すること。2科目とも選択することも可) 数I・数Aと 数II・数B, 篩, 情報から1 (注1) 物基, 化基, 生基, 地学から1 (注2) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4)	国語総合・現代文B 数I・数A・数B (注5) 「英」を必須として、問題題の一部について、 「英」、「仮」、「中」、「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	6倍	センタ一試験 個別学力検査	100 150 250 100	100 150 250 50	50 150 250 250	100 150 250 250	450 450 900	450 450 900	社会人	
法学部 165人 前期 145 後期 20	前期 2月25日 後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B, 日B, 地理Bも から選択すること。2科目とも選択することも可) 数I・数Aと 数II・数B, 篩, 情報から1 (注1) 物基, 化基, 生基, 地学から1 (注2) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4)	国語総合・現代文B 数I・数A・数B (注5) 「英」を必須として、問題題の一部について、 「英」、「仮」、「中」、「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	6倍	センタ一試験 個別学力検査	100 150 250 100	100 150 250 50	50 150 250 50	100 150 250 50	450 450 900	450 450 900	社会人	
文学部 155人 前期 125 後期 30 若干名 国際バカラレア 若干名	前期 2月25日 後期 3月12日	国 地歴・ 公民 数 理 外	国 世B, 日B, 地理B, 現社, 倫・政経から2 (2科目のうち1科目は必ず世B, 日B, 地理Bも から選択すること。2科目とも選択することも可) 数I・数Aと 数II・数B, 篩, 情報から1 (注1) 物基, 化基, 生基, 地学から1 (注2) 英, 独, 仏, 中, 韓から1 (注4)	国語総合・現代文B・古典B 「英」を必須として、問題題の一部について、 「英」、「仮」、「中」、「韓・朝」から1科目 選択 (注6)	6倍 1.7倍	センタ一試験 個別学力検査 計	100 200 300 100	100 150 200 100	100 150 200 100	100 150 200 100	450 450 400 400	450 450 400 400	帰国生徒 国際 バカラレア	

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目、配点

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、21・22ページに記載があります。

別表1

学部・学科等名 及び入学生定員等	学力検査 等の区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名		個別学力検査等		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等						その他の 入試方法等			
		教科	科目名等	教科等	科目名等	2段階 選択	試験の区分	国語	地歴・ 公民	数学	理	外國語	論文	口述・ 面接	
理学部	数学科 前期 27人 後期 8人	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 数 I・数Aと 数 II・数B, 簿, 情報から 1 (注 1)	数 理 外	数 I・数 II・数 III・数A・数B (注 5) 物基・物, 化基・化, 生基・生, 地基・地学から 2 (注 7) 「英」を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から 1 科目 選択 (注 6)	6倍	センター試験 個別学力検査	100 (注1) 50	100 200	100 200	100 200	100 200	100 200	100 200	450
		後期 3月12日	数 I・数Aと 数 II・数B, 簿, 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 (注 4) 〔2教科3科目〕	数 理 外	数 I・数 II・数 III・数A・数B (注 5) 物基・物と 化基・化, 生基・生, 地基・地学から 1 (注 7) 「英」を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から 1 科目 選択 (注 6)	17倍	センター試験 個別学力検査 計	100 (注1) 50	300	300	300	300	300	300	950
物理学科	前期 32人 後期 22人 推薦 7人 3人	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 数 I・数Aと 数 II・数B, 簿, 情報から 1 (注 1)	数 理 外	数 I・数 II・数 III・数A・数B (注 5) 物基・物と 化基・化, 生基・生, 地基・地学から 1 (注 7) 「英」を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から 1 科目 選択 (注 6)	6倍	センター試験 個別学力検査 計	100 (注1) 50	100 200	100 200	100 200	100 200	100 200	100 200	450
		後期 3月12日	数 I・数Aと 数 II・数B, 簿, 物と 化, 生, 地学から 2 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 (注 4) 〔5教科7科目〕	数 理 外	数 I・数 II・数 III・数A・数B (注 5) 物基・物 (注 7)	17倍	センター試験 個別学力検査 計	100 (注1) 50	300	300	300	300	300	300	950
化学科	前期 41人 後期 31人 推薦 5人	前期 2月25日	国 地歴・ 公民 地理A, 地理B, 現社, 倫, 政経, 数 I・数Aと 数 II・数B, 簿, 情報から 1 (注 1)	数 理 外	数 I・数 II・数 III・数A・数B (注 5) 化基・化と 物基・物, 生基・生, 地基・地学から 1 (注 7) 「英」を必須として, 問題の一部について, 「英」, 「独」, 「仏」, 「中」, 「韓・朝」から 1 科目 選択 (注 6)	6倍	センター試験 個別学力検査 計	100 (注1) 50	100 200	100 200	100 200	100 200	100 200	100 200	450
		後期 3月12日	数 I・数Aと 数 II・数B, 簿, 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 (注 4) 〔3教科5科目〕	その他	口述 〔化基・化〕を中心とする基礎的事項について の口頭試問	17倍	センター試験 個別学力検査 計	200 (注1) 50	300	300	300	300	300	300	700

別表1

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目、配点

表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、21・22ページに記載があります。

学部・学科等名 及び入学定員等	学力検査 等の区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名				個別学力検査等				大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等					
		教科	科目名等	教科教科名等		科目名等		試験の区分		大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等					
				数理	外	数Ⅰ・数Ⅱ・教Ⅲ・数A・数B (注5)	数Ⅰ・数Ⅱ・教Ⅲ・数A・数B (注5)	地歴・公民	語	地歴・公民	語	理科	外國語	論文	口述・面接
理学部	生物学科	前期	国 地歴・地政 地政 A, 世 B, 日 A, 日 B, 地理 A, 地理 B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	から 1 (注3)	6倍	センター試験 個別学力検査	100 100	センター試験 個別学力検査	100 200	100 100	100 200	100 200	100 200	100 200	450 500 950
		後期	国 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 算, 情報から 1 (注1) 物, 化, 生, 地学から 2 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 (注4) 〔5教科7科目〕	から 1 (注6)	6倍	センター試験 個別学力検査	100 100	センター試験 個別学力検査	100 300	50 300	100 200	100 200	100 200	100 200	450 500 950
		後期	国 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 算, 情報から 1 (注1) 物, 化, 生, 地学から 1 (注3) 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 (注4) 〔5教科7科目〕	から 1 (注6)	17倍	センター試験 個別学力検査	100 100	センター試験 個別学力検査	100 400	50 400	100 200	100 200	100 200	100 200	600 400 1000
地球学部	地球学科	前期	国 地歴・地政 地政 A, 世 B, 日 A, 日 B, 地理 A, 地理 B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	から 1 (注3)	6倍	センター試験 個別学力検査	100 100	センター試験 個別学力検査	100 200	50 200	100 100	100 100	100 100	100 100	450 500 950
		後期	国 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 算, 情報から 1 (注1) 物, 化, 生, 地学から 2 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 (注4) 〔5教科7科目〕	から 1 (注6)	17倍	センター試験 個別学力検査	100 100	センター試験 個別学力検査	100 300	50 300	100 200	100 200	100 200	100 200	600 400 1000
理科選択	生物学科	前期	国 地歴・地政 地政 A, 世 B, 日 A, 日 B, 地理 A, 地理 B, 現社, 倫, 政経, 倫・政経	から 1 (注3)	6倍	センター試験 個別学力検査	100 100	センター試験 個別学力検査	100 200	50 200	100 100	100 100	100 100	100 100	450 500 950
		後期	国 数Ⅰ・数Aと 数Ⅱ・数B, 算, 情報から 1 (注1) 物, 化, 生, 地学から 2 英, 独, 仏, 中, 韓から 1 (注4) 〔5教科7科目〕	から 1 (注6)	6倍	センター試験 個別学力検査	100 100	センター試験 個別学力検査	100 300	50 300	100 200	100 200	100 200	100 200	600 400 1000

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目、配点

別表 1

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、21・22ページに記載があります。

学部・学科等名 及び入学定員等 等の区分・ 日程	大学入試センター試験の利用教科・科目名			個別学力検査等						大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等						その他の方 入試方法 等	
	教科	科目名等		教科等	科目名等			2段階選抜	試験の区分	国語	地歴・公民	数学	理科	外国語	論文	口述・面接	
		国	地歴・ 公民		地理A、 地理B、 現社、 倫、政経、 倫、 政経	から1 (注3)	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕										
工学部 機械工学科	前期	国	地歴・ 公民	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	6倍	センター試験	100 (注11) 40	80	100	250	200	150	600	400
286人 前期 45 後期 10 推薦 12	2月25日	数	理外	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	個別学力検査	100 (注11) 40	330	280	250	1000	1000	1000	1000	400
後期	理	物と 化 英、独、 〔5教科7科目〕	外	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	計	100 計	200	100	100	100	100	100	200	200
後期	理	物と 化 英、独、 〔5教科7科目〕	外	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	センター試験	100 (注11) 40	330	280	250	1000	1000	1000	1000	400
電子・物理 工学科	前期	国	地歴・ 公民	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	6倍	センター試験	100 (注11) 40	80	100	250	200	150	600	400
42人 前期 35 後期 6 推薦 1	2月25日	数	理外	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	個別学力検査	100 (注11) 40	330	280	250	1000	1000	1000	1000	400
後期	理	物と 化 英、独、 〔5教科7科目〕	外	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	センター試験	100 (注11) 40	330	280	250	1000	1000	1000	1000	400
後期	理	物と 化 英、独、 〔5教科7科目〕	外	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	センター試験	100 (注11) 40	330	280	250	1000	1000	1000	1000	400
電気情報 工学科	前期	国	地歴・ 公民	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	6倍	センター試験	100 (注11) 40	80	100	250	200	150	600	400
48人 前期 39 後期 8 推薦 1	2月25日	数	理外	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	個別学力検査	100 (注11) 40	330	280	250	1000	1000	1000	1000	400
後期	理	物と 化 英、独、 〔5教科7科目〕	外	外	数I・ 数Aと 数II・ 数B、 物、化、 英、独、 〔5教科7科目〕	から1 (注3)	「英」を必須として、問題の一部について、「英」、「独」、「中」、「韓・朝」から1科目選択 (注6)	センター試験	100 (注11) 40	330	280	250	1000	1000	1000	1000	400

別表1

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目、配点

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、21・22ページに記載があります。

別表

大学入試センター試験及び個別学力検査等の教科・科目、配点

●表中の教科・科目名の表記及び注意事項等について、21・22ページに記載があります。

※大阪府指定医療機関5名については、文部科学省認可申請請予定。

別表1の教科・科目名の表記及び注意事項等について

1 大学入試センター試験の利用教科・科目名は次のように略しています。

国語 → 国

「国語」 → 「国」

地理歴史・公民 → 地歴・公民

「世界史A」 → 「世A」、「世界史B」 → 「世B」、「日本史A」 → 「日A」、
「日本史B」 → 「日B」、「地理A」 → 「地理A」、「地理B」 → 「地理B」、
「現代社会」 → 「現社」、「倫理」 → 「倫」、「政治・経済」 → 「政経」、
「倫理、政治・経済」 → 「倫・政経」

数学 → 数

「数学I」 → 「数I」、「数学I・数学A」 → 「数I・数A」、
「数学II」 → 「数II」、「数学II・数学B」 → 「数II・数B」、
「簿記・会計」 → 「簿」、「情報関係基礎」 → 「情報」

理科 → 理

「物理基礎」 → 「物基」、「化学基礎」 → 「化基」、「生物基礎」 → 「生基」、「地学基礎」 → 「地基」、
「物理」 → 「物」、「化学」 → 「化」、「生物」 → 「生」、「地学」 → 「地学」

外国語 → 外

「英語」 → 「英」、「ドイツ語」 → 「独」、「フランス語」 → 「仏」、
「中国語」 → 「中」、「韓国語」 → 「韓」

※なお、教科については「地理歴史」、「公民」を合わせて1教科として取り扱います。

2 大学入試センター試験の利用方法については、次の例のように利用科目名、利用方法を示しています。

【例】

国のみを指定 → 国

世B、日B、地理Bから1科目を選択 → 世B、日B、地理Bから1

地歴・公民から1科目を選択 → 世A、世B、日A、日B、地理A、地理B } から1
現社、倫、政経、倫・政経

数I・数Aと数II・数Bの2科目を選択 → 数I・数Aと
数II・数B

理科から2科目を選択 → 物、化、生、地学から2

英語のみ指定 → 英

3 本学が実施する個別学力検査の出題教科・科目名は、上記1と同様に略すほか、次のように略しています。

「数学III」 → 「数III」、「数学A」 → 「数A」、「数学B」 → 「数B」、
「韓国・朝鮮語」 → 「韓・朝」

4 教科・科目、配点欄の注意事項について

【大学入試センター試験の利用教科・科目名】欄

注1 数学の「簿記・会計」及び「情報関係基礎」を選択解答できる者は、高等学校又は中等教育学校で当該科目（「情報関係基礎」は、専門教育を主とする農業、工業、商業、水産、家庭、看護、情報及び福祉の8教科に設定されている情報に関する科目です）を履修した者及び文部科学大臣の指定を受けた専修学校高等課程の学科の修了（見込み）の者に限ります。

注2 理科において、基礎を付した科目2科目と基礎を付していない科目1科目のいずれも受験した場合は、基礎を付した科目2科目の合計点と基礎を付していない科目1科目の得点のいずれか高得点の方を用います。なお、この場合、同一名称科目を付した科目の選択を認めます。また、基礎を付していない科目2科目を選択した場合は、第1解答科目の得点を用います。

注3 大学入試センター試験の「地理歴史・公民」、「理科（基礎を付さない科目）」において、受験科目を1科目と指定しているところを2科目受験した場合は、第1解答科目の得点を用います。

注4 外国語の「英語」の配点には、リスニングを含みます。筆記とリスニングの配点比率は、8:2とします。

大学入試センター試験の外国語の配点（素点）において、英語は250点満点（筆記試験200点満点、リスニング50点満点）、他の外国語については200点満点であるので、英語を選択した場合は、200点満点に換算したうえで、各学部の配点に合わせて換算します。また、リスニングを免除された者については、「英語」の筆記試験の結果のみで換算します。

【個別学力検査等】欄

注5 数学

数学I、数学II、数学III、数学Aは全範囲からの出題とします。
数学Bは「数列」・「ベクトル」を出題範囲とします。

注6 外国語

英語は「コミュニケーション英語I・コミュニケーション英語II・コミュニケーション英語III・英語表現I・英語表現II」を出題範囲とします。問題の一部については、「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国・朝鮮語」から1科目選択となります。

外国語の選択解答部分は、試験会場で選択できます。ただし、医学部医学科については、選択解答部分も英語が必須であり、他の外国語の選択はできません。

注7 理科

「物理基礎・物理」は物理基礎及び物理の全範囲からの出題とします。
「化学基礎・化学」は化学基礎及び化学の全範囲からの出題とします。
「生物基礎・生物」は生物基礎及び生物の全範囲からの出題とします。
「地学基礎・地学」は地学基礎及び地学の全範囲からの出題とします。
必須科目を除き選択解答科目は、試験会場で選択できます。

注8 医学部看護学科及び生活科学部人間福祉学科については、「国語」及び「数学」の選択解答は、出願時に教科を選択する必要があります。

【大学入試センター試験・個別学力検査等の配点等】欄

注9 経済学部後期日程の高得点選抜において、大学入試センター試験の国・数・外の3教科のうち、最高得点の教科の配点を200点とし、その他の2教科の配点を各100点とします。

注10 選択教科の配点を表しています。

注11 「地理・歴史」、「公民」のいずれか1教科の配点を表しています。

注12 医学部医学科が指定する大学入試センター試験の教科・科目の成績の総点(※)が900点満点中650点以上の者を第1段階選抜合格者とします。

※素点を用います。ただし、英語は250点満点（筆記試験200点満点、リスニング50点満点）、他の外国語は200点満点のため、英語を選択した場合は200点満点に換算します。また、リスニングを免除された者については筆記試験の成績をそのまま用います。

経済学部後期日程選抜方法等

募集人員	45名〔高得点選抜30名、ユニーク選抜15名〕	
出願時にいづれかの選抜方法を選択	高得点選抜	(1) 個別学力検査は課しません。 (2) 大学入試センター試験（15ページ参照）で優秀な成績を修めた者から30名選抜します。 (3) 2段階選抜は行いません。
	ユニーク選抜	(1) ユニーク選抜志願者は自己推薦書等（下記の備考を参照）をパソコンもしくは手書きで作成し提出してください。本学Webサイトの「出願関係書類一覧（学部）」のページから、所定の用紙をダウンロードしてください。 (2) 個別学力検査は課しません。 (3) 高校生活等で優れた活動や成果を修め、かつ大学入試センター試験（15ページ参照）において一定以上の学力が認められた者について、調査書・自己推薦書・特別活動要覧等の書類を総合的に判断し、15名選抜します。 (4) 2段階選抜は行いません。
出願資格	「4 (2) 出願資格」に同じです。（13ページ参照）	
備 考	<p>(1) 調査書の「特別活動の記録」欄には特技・取得資格等を記入し、「備考」欄には学校生活以外の場における諸活動等を記入してください。 取得資格に関しては、資格の正式名称と主催団体を記入してください。</p> <p>(2) 自己推薦書には、学業、特別活動、特技等にどのように熱心に取り組んだかを、その経歴、成果について、特に強調したいところを中心にできる限り具体的に記入してください。</p> <p>(3) 特別活動要覧には、特筆すべき学業、特別活動（学級活動・生徒会活動・部活動・学校行事）、特技等について、その経歴、成果（受賞、取得資格、作品発表、役職、肩書き）をまとめて記入してください。また活動の成果がわかる書類を添付してください。</p> <p>(4) 関係者推薦書（任意提出）は、本人には十分に把握しきれない点、もしくは説明が困難な活動等を紹介していただくものです。 志願者の学業、特別活動、取得資格及び特技等について、客観的に評価・判断できる関係者が記入してください。</p> <p>(5) ユニーク選抜にかかる特別活動要覧等に不明な点がある場合、確認のために志願者と面談することがあります。</p>	

※本選抜に関するお問い合わせは、学生サポートセンター経済学部教務担当（06-6605-2251）までお願いします。

別表3

医学部医学科前期日程選抜方法等

(詳細は学生募集要項をご確認ください。なお、後期日程の募集は行いません。)

以下の項目以外は、「一般入試」に準じていますので、必ず確認をしてください。

1. 募集人員 80名 一般枠 75名 (AO入試の合格者数が募集人員に満たない場合、一般枠の募集人員に含みます。) 大阪府指定医療枠※5名
一般枠
<ul style="list-style-type: none">一般枠として 75 名を募集します。卒業後の進路等、特別な義務・拘束はありません。
大阪府指定医療枠※ (出願には制限があります。「2. 出願資格」をご確認ください。)
<ul style="list-style-type: none">大阪府指定医療枠※として 5 名を募集します。入学後の医学科教育カリキュラムは一般枠と同様ですが、それに加え、大阪府が主催する実習プログラム等への参加が義務付けられます。大阪府から地域医療の確保のための修学資金が貸与されます（月額 10 万円）。卒業後のキャリア形成プログラム（必修）の対象となります。卒後 9 年間（初期臨床研修期間を含む）、大阪府内の医療機関（大阪府が指定する病院又は診療所）に勤務し、うち 4 年間以上（初期臨床研修期間を含めない）は、大阪府が定める「医師の確保を特に図るべき区域*」に所在する医療機関に勤務することとなります。 *大阪府医師確保計画において医師確保が必要とされた府内の 2 次医療圏等とします。初期臨床研修修了後 5 年間以上、指定診療業務（臨床研修の修了までに大阪府が指定する診療業務）に従事することになります。指定診療業務は、次の①～③のいずれかの診療業務とします（ただし、今後の医療環境の変化に伴い、指定診療業務の追加及び各項に該当する医療機関の変更を行う場合があります）。 ①総合周産期母子医療センターに指定された医療機関又は地域周産期母子医療センターに認定された医療機関の産婦人（産）科・小児（新生児）科 ②小児科を協力科とする救急告示病院の小児科 ③救命救急センター <p>なお、大阪府地域医療確保修学資金等貸与要綱に基づき、本学を卒業した後、1年6月以内に医師免許を取得し、上記のとおり9年間（修学資金の貸与を受けた期間の1.5倍の期間）診療に従事した場合、借り受けた修学資金及び利息の返還が免除されます。</p> <p><修学資金等貸与制度に関する問合せ先> 大阪府健康医療部保健医療室医療対策課医療人材確保グループ 〒540-8570 大阪市中央区大手前2丁目 電話 06-6944-6692 (http://www.pref.osaka.lg.jp/ryo/isikakuho/tiikiwaku.html)</p>
2. 出願資格
<ul style="list-style-type: none">「4 (2) 出願資格」と同じです（13 ページ参照）。ただし、「大阪府指定医療枠※」は志願者又は保護者が 2017 年 4 月 1 日以前から引き続き大阪府内に住所（住民票があること）を有する者、もしくは大阪府内にある高等学校等（中等教育学校含む）を卒業（修了）又は卒業（修了）見込みの者に限ります（「一般枠」については、出身地及び出身高等学校等の所在地による出願制限はありません）。「大阪府指定医療枠※」を志望する者は、卒業後の所定のプログラムにもとづく地域医療に従事することを確約できる者で「大阪府地域医療確保修学資金」の貸与を受ける意志のあるものとします。
3. 出願書類
「大阪府指定医療枠※」を志望する者は、一般入試の出願書類に加え、本人及び保護者の同意も含めた誓約書及び出身高等学校長等からの推薦書を提出する必要があります。これらの誓約書・推薦書の提出の無い場合は、「大阪府指定医療枠※」での出願を受け付けません。
4. 選抜方法等
<ul style="list-style-type: none">第 2 志望まで志望することができます。ただし、「大阪府指定医療枠※」については、上記出願資格に該当する者に限って志望することができます。合否判定は、総合順位の高い順に、第 1 志望から優先して合格とします。第 2 志望まで志望した受験者は、第 1 志望で合格とならなかった場合、第 2 志望での合格の可能性があります。 <p>◎面接では、アドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針）に基づき、一般的態度・発言内容・コミュニケーション能力等の評価を通じて、医師・医学研究者としての適性を判断します。したがって、学力検査の成績の如何にかかわらず不合格となることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none">「大阪府指定医療枠※」については、応募・選考状況により、合格発表数が募集人員に満たない場合があります。
5. お問い合わせ
本選抜に関するお問い合わせは、医学部学務課（06-6645-3611）までお願いします。

*大阪府指定医療枠 5 名については、文部科学省認可申請予定。

別表 4

個別学力検査等時間割

1 前期日程

期日・教科等 学部・学科		2020年2月25日(火)			2月26日(水)
商 学 部		国 語 (90分)	外国語(100分)	数 学 (90分)	—
経 濟 学 部					
法 学 部		国 語 (90分)	外国語(100分)	—	—
文 学 部		国 語(120分)	外国語(100分)	—	—
理 学 部					
工 学 部		理 科(150分)	外国語(100分)	数 学 (120分)	—
医 学 部	医 学 科	理 科(150分)	外国語(100分)	数 学 (120分)	面 接
	看 護 学 科	国 語 (90分)	外国語(100分)	数 学 (90分)	—
生 活 科 学 部	食品栄養科学科	理 科 (90分)			
	居住環境学科	—	外国語(100分)	数 学 (90分)	—
	人間福祉学科	国 語 (90分)			

2 後期日程

期日・教科等 学部・学科		2020年3月12日(木)		
		教 科 等	試 驗 時 間	
法 学 部		論 文	(150分)	
文 学 部		論 文	(150分)	
理 学 部	数 学 科	数 学	(150分)	
	物 理 学 科	数学・理科		
	化 学 科	口 述	午 前	午 後
	生 物 学 科	理 科	(90分)	
	地 球 学 科	口 述	午 前	午 後
工 学 部	機 械 工 学 科	数 学		
	電 子 ・ 物 理 工 学 科	数 学		
	電 気 情 報 工 学 科	数 学		
	化 学 バ イ オ 工 学 科	数学・口述	(150分)	午 後 (口 述)
	建 築 学 科	数 学		
	都 市 学 科	数 学		

※ 試験会場、試験実施時間等については、11月下旬に本学 Web サイトに掲載します。

5 その他入試について

2020年度入試において、下記の学部で推薦入試等を実施します。

なお、詳細については、各学生募集要項を確認してください。募集要項の請求方法は、33~34ページの(6)を参照してください。

(1) 専門学科・総合学科卒業生入試（前期日程）の概要

学部・学科	募集人員	出願要件等	選抜方法	備考
商学部	6名	<p>次の(1)から(3)のすべての条件に該当する者</p> <p>(1) 高等学校の総合学科又は専門高等学校に2年以上在籍し、商業に関する科目を20単位以上修得して卒業した者、又は2020年3月に卒業見込みの者。普通科の生徒は受験できない。</p> <p>(2) 令和2(2020)年度大学入試センター試験の所定の教科・科目を受験した者</p> <p>(3) 簿記又は情報処理で次のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者 ② (公財)全国商業高等学校協会簿記実務検定1級の合格者 ③ 経済産業省が認定する「情報処理技術者試験」の各試験区分のいずれかの合格者 ④ (公財)全国商業高等学校協会情報処理検定(プログラミング部門又はビジネス情報部門)1級の合格者 	<p>大学入試センター試験の成績と個別学力検査(国語総合・現代文B、外国語)の成績及び調査書の内容を総合して判定する。</p> <p>◎大学入試センター試験の受験科目について 国語 「国語」(近代以降の文章)※「近代以降の文章」の点数のみを利用し、「古典(古文、漢文)」の点数は利用しない。</p> <p>数学 「数学I」、「数学I・数学A」から1科目選択と「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択の計2科目</p> <p>外国語 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択(英語にはリスニングを含む)</p> <p>3教科4科目</p>	<p>出願期間 2020年 1月20日(月) ～1月24日(金)</p> <p>選考期日 2020年 2月25日(火)</p> <p>合格者発表 2020年 3月9日(月)</p>

(2) 推薦入試の概要

学部・学科	募集人員	出願要件等	選抜方法	備考
商学部	6名	<p>次の(1)から(3)のすべての条件に該当する者</p> <p>(1) 商業に関する学科又は総合学科を持つ高等学校において、当該の学科に2年以上在籍し、商業に関する科目を20単位以上修得して2020年3月に卒業見込みの者。普通科の生徒は受験できない。</p> <p>(2) 令和2(2020)年度大学入試センター試験の所定の教科・科目を受験した者</p> <p>(3) 次の(A)と(B)の条件に該当し、合格した場合には必ず本学に入学することを確約できる者</p> <p>(A) 次の(ア)又は(イ)のいずれかに該当する者</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 本人自身又は本人の保護者が、2019年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所(住民票があること)を有する者 (イ) 大阪市内の高等学校に在籍する者 <p>(B) 次の(ア)と(イ)のすべての条件に該当し、校長が責任をもって推薦できる者</p> <ul style="list-style-type: none"> (ア) 調査書の学習成績概評がAの者 (イ) 簿記又は情報処理で次のいずれかに該当する者 <ul style="list-style-type: none"> ① 日本商工会議所簿記検定2級以上の合格者 ② (公財)全国商業高等学校協会簿記実務検定1級の合格者 ③ 経済産業省が認定する「情報処理技術者試験」の各試験区分のいずれかの合格者 ④ (公財)全国商業高等学校協会情報処理検定(プログラミング部門又はビジネス情報部門)1級の合格者 <p>ただし、1学校で推薦出来る人数は、6名までとする。</p>	<p>大学入試センター試験の成績と口述試験の成績及び調査書の内容を総合して判定する。</p> <p>◎大学入試センター試験の受験科目について 国語 「国語」(近代以降の文章)※「近代以降の文章」の点数のみを利用し、「古典(古文、漢文)」の点数は利用しない。</p> <p>数学 「数学I」、「数学I・数学A」から1科目選択と「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択の計2科目</p> <p>外国語 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択(英語にはリスニングを含む)</p> <p>3教科4科目</p>	<p>出願期間 2020年 1月20日(月) ～1月24日(金)</p> <p>選考期日 2020年 2月4日(火)</p> <p>合格者発表 2020年 2月12日(水)</p>

学部・学科	募集人員		出願要件等	選抜方法		備考
理学部 物理学学科	計	3名	<p>2020年3月に卒業見込みで、志望学科に関連する科目において特に優れた適性と能力を有する者うち、校長が責任を持って推薦できる者で、出願資格I又はIIに該当し、合格した場合には本学に入学することを確約できるもの</p> <p>○出願資格I 大阪市立の高等学校に在学する者</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、出願書類等の内容及び学力検査等の成績を総合して判定する。</p> <p>(1) 小論文 「物理」・「数学」・「英語」の基礎学力を問う。 (2) 口述 学習意欲、学習能力等について行う。</p>	<p>出願期間 2019年 11月1日(金) ～11月6日(水)</p> <p>選考期日 2019年 11月16日(土)</p> <p>合格者発表 2019年 12月2日(月)</p>	
	I	(1名)				
	IとII	(2名)				
理学部 生物学科	計	6名	<p>○出願資格II 出願資格I以外の者</p> <p>◎合格者の決定は、はじめに出願資格Iより選抜し、次に出願資格IとIIより選抜します(募集人員欄の()内は内数)。</p>	<p>(1) 小論文 生物に関する基礎学力を問い合わせ、論述を課す(英語の基礎学力を含む)。 (2) 口述 学習意欲、学習能力等について行う。</p>	<p>出願期間 2019年 11月1日(金) ～11月6日(水)</p> <p>選考期日 2019年 11月16日(土)</p> <p>合格者発表 2019年 12月2日(月)</p>	
	I	(2名)				
	IとII	(4名)	ただし、1学校で推薦出来る人数は、募集学科1学科につき2名までとする。			
理学部 化学科	計	5名	<p>2020年3月に卒業見込みで、志望学科に関連する科目において特に優れた適性と能力を有する者うち、校長が責任を持って推薦できる者で、出願資格I又はIIに該当し、合格した場合には本学に入学することを確約できるもの</p> <p>○出願資格I 大阪市立の高等学校に在学する者</p>	<p>大学入試センター試験の成績と口述試験の成績及び出願書類等の内容を総合して判定する。</p> <p>◎大学入試センター試験の受験科目について</p> <p>国語 「国語」</p> <p>数学 「数学I・数学A」と (「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択)の計2科目</p> <p>理科 「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から2科目選択</p> <p>外国語 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択(英語にはリスニングを含む)</p>	<p>出願期間 2019年 11月1日(金) ～11月6日(水)</p> <p>選考期日 2019年 11月16日(土)</p> <p>合格者発表 2020年 2月12日(水)</p>	
	I	(1名)				
	IとII	(4名)				
理学部 地球学科	計	3名	<p>○出願資格II 出願資格I以外の者</p> <p>◎合格者の決定は、はじめに出願資格Iより選抜し、次に出願資格IとIIより選抜します(募集人員欄の()内は内数)。</p>	<p>4教科6科目</p> <p>地球学科は上記に加え、</p> <p>地理歴史・公民 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理・政治・経済」から1科目選択</p>	<p>出願期間 2019年 11月1日(金) ～11月6日(水)</p> <p>選考期日 2019年 11月16日(土)</p> <p>合格者発表 2020年 2月12日(水)</p>	
	I	(1名)				
	IとII	(2名)	ただし、1学校で推薦出来る人数は、募集学科1学科につき2名までとする。	5教科7科目		
工学部 機械工学科 電子・物理工学科 電気情報工学科 化学バイオ工学科 建築学科 都市学科	各学科 1名 (計6名)		<p>2020年3月卒業見込みの者で、次の(1)及び(2)に該当し、合格した場合には必ず本学に入学することを確約できるもの</p> <p>(1) 大阪府内に所在する高等学校で、工業、農業及びこれらに類する職業教育を主とする学科に在籍する者 なお在籍学科により出願可能な学科に制限(詳細は募集要項参照のこと)があります。</p> <p>(2) 高等学校長が責任をもって推薦できる者(推薦要件詳細は募集要項参照のこと) ただし、1つの高等学校で推薦できる人数は、募集学科1学科につき1名とする。同一人の複数学科への推薦は認めません。</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、出願書類(調査書、高等学校長の推薦書、志望理由書)、小論文(志望各学科専門分野に関連する基礎的課題について論述する。論述に加えて、簡単なスケッチ、イラストや工作を要求することもある)及び口述(学習意欲及び適性に関して口頭試問を行う。なお、建築学科への出願者は建築製図あるいは建築構造設計などの成果物「作品あるいは設計図書など」を持参すること)を総合して判定する。</p>	<p>出願期間 2019年 11月1日(金) ～11月6日(水)</p> <p>選考期日 2019年 11月16日(土)</p> <p>合格者発表 2019年 12月2日(月)</p>	

学部・学科	募集人員	出願要件等	選抜方法	備考
工学部 建築学科	6名	<p>次に掲げる基準をいずれも満たす者で、本学が指定する高等学校（中等教育学校の後期課程を含む。以下同じ。）の校長が推薦するもの</p> <p>(1) 本学が指定する高等学校を2020年3月に卒業見込みの者</p> <p>(2) 高等学校在学中の学業成績が一定基準以上の者</p> <p>（詳細は指定高等学校宛に通知します）</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、出願書類（調査書、高等学校長の推薦書、志望理由書）及び面接を総合して判定する。</p>	<p>出願期間 2019年 11月1日（金）～11月6日（水）</p> <p>選考期日 2019年 11月16日（土）</p> <p>合格者発表 2019年 12月2日（月）</p>
医学部 医学科	10名	<p>高等学校（中等教育学校等含む）を2020年3月卒業見込みの者</p> <p>ただし、志願者又は保護者が2017年4月1日以前から引き続き大阪府内に現住所（住民票があること）を有する者、もしくは大阪府内にある高等学校（中等教育学校等を含む）を卒業（修了）見込みの者に限る。</p> <p>また、①～④の要件を満たした者で、本学の指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験したもの。⑤については、必ずしも満たしている必要はない。</p> <p>①在籍する高等学校（中等教育学校等を含む）の長が責任をもって推薦できる者であり、合格した場合、入学することを確約できるもの</p> <p>②卒業後、2年間の初期臨床研修を行った後、必ず一度は、大阪市立大学医学部に所属することを確約できる者</p> <p>③将来の大坂の医療、医学において指導的役割を担う医師、医学研究者になろうという志をもつ者</p> <p>④調査書の学習成績概評がA段階の者（全体の評定平均値が4.3以上の者）</p> <p>⑤学業のみならず、課外活動において優れた成績あるいは実績を有する者</p> <p>◎1学校につき推薦できる人数は1名とする。</p>	<p>出願書類等、大学入試センター試験の成績、面接及び小論文を総合して判定する。</p> <p>◎大学入試センター試験の受験科目について</p> <p>国語 「国語」</p> <p>地理歴史・公民 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目</p> <p>数学 「数学I・数学A」と 「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択の計2科目</p> <p>理科 「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択</p> <p>外国語 「英語」 (英語にはリスニングを含む) 5教科7科目</p> <p>◎小論文・面接について 論理性、読解力、思考力、判断力、表現力等を問う。</p>	<p>出願期間 2019年 11月1日（金）～11月8日（金）</p> <p>選考期日 2020年 2月8日（土）</p> <p>合格者発表 2020年 2月12日（水）</p>
医学部 看護学科	<p>推薦方式 I 2名</p> <p>推薦方式 II 8名</p>	<p>2020年3月卒業見込みの者で、次の(1)及び(2)に該当し、本学科が定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で、合格した場合には必ず本学に入学することを確約できるもの</p> <p>(1) 学力のみならず、人物、能力、資質等において特に優れ、校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>(2) 本学を卒業後、看護職者として保健・医療及び社会福祉に貢献しようとする積極的な意思を有し、看護の実践分野で活躍できる者</p> <p>（注）「高等学校、中等教育学校後期課程」以外の学校に在学する者は、本学において事前協議を行い、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められた場合に出願できます。</p> <p>【推薦方式 I（限定枠）】 次のいずれかに該当する者</p> <p>① 本人又は本人の保護者が2019年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所（住民票があること）を有する者</p> <p>② 本人の在学する学校が大阪市内にある者</p> <p>③ 大阪市立の学校に在学する者</p> <p>【推薦方式 II（全国枠）】 前述の推薦方式 I に該当しない者</p> <p>（注）推薦方式 I で不合格となった者は、推薦方式 II に該当する者と共に再度選抜します。</p> <p>◎各学校において、複数名、推薦できます。</p>	<p>志望理由書等の出願書類及び大学入試センター試験の成績を総合して判定する。</p> <p>◎大学入試センター試験の受験科目について</p> <p>国語 「国語」</p> <p>地理歴史・公民 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目選択</p> <p>数学 「数学I・数学A」と 「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択の計2科目</p> <p>理科 「物理」、「化学」、「生物」から1科目選択</p> <p>外国語 「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国語」から1科目選択 (英語にはリスニングを含む) 5教科6科目</p>	<p>出願期間 2019年 12月18日（水）～12月24日（火）</p> <p>合格者発表 2020年 2月12日（水）</p>

学部・学科	募集人員	出願要件等	選抜方法	備考
生活科学部 食品栄養科学科 居住環境学科 人間福祉学科	<p>推薦方式 I</p> <p>食品栄養科学科 2名 居住環境学科 2名 人間福祉学科 2名</p> <p>推薦方式 II</p> <p>食品栄養科学科 6名 居住環境学科 6名 人間福祉学科 10名</p>	<p>次の(ア)(イ)のいずれかに該当し、本学部が定める大学入試センター試験の教科・科目を受験した者で下記の推薦方式 I 又は推薦方式 II に該当し、合格した場合には必ず本学に入学することを確約できるもの</p> <p>(ア)「高等学校等」(注)を 2019 年3月以降に卒業した者及び2020年3月卒業見込みの者 (イ)「高等学校等」以外の学校を 2018 年4月以降に卒業(修了)した者及び 2020 年3月卒業(修了)見込みの者で、本学において「高等学校等」を卒業した者と同等以上の学力があると認められたもの(本学において事前協議が必要)</p> <p>(注) (ア) (イ)にいう「高等学校等」とは、日本国内の高等学校(中等教育学校の後期課程を含む。)、特別支援学校の高等部及び文部科学大臣が指定する教育機関をいいます。</p> <p>【推薦方式 I (限定枠)】 次の(1)又は(2)のいずれかに該当し、学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、高等学校等の校長が責任をもって推薦する者 (1) 次の① ②のいずれかに該当する者 ① 2018 年4月以降に卒業(修了)した者 本人又は保護者が 2018 年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所(住民票があること)を有する者 ② 2020 年3月に卒業(修了)見込みの者 本人又は保護者が 2019 年4月1日以前から引き続き大阪市内に住所(住民票があること)を有する者 (2) 大阪市立の高等学校等又は大阪市内にある高等学校等を卒業(修了)又は卒業(修了)見込みの者 ◎ 推薦方式 I で不合格となった者は、推薦方式 II に該当する者と共に再度選抜します。</p> <p>【推薦方式 II (全国枠)】 上記推薦方式 I に該当しないが、学力のみならず人物、能力、資質等において特に優れ、高等学校等の校長が責任をもって推薦する者 ◎各学校において、複数名、推薦できます。</p>	<p>志望理由書等の出願書類及び大学入試センター試験の成績を総合して判定し、指定した者のみ口述試験を実施します。</p> <p>◎大学入試センター試験の受験科目について 国語 「国語」 地理歴史・公民 「世界史A」、「世界史B」、「日本史A」、「日本史B」、「地理A」、「地理B」、「現代社会」、「倫理」、「政治・経済」、「倫理、政治・経済」から1科目選択 ただし、人間福祉学科は「世界史A」、「日本史A」、「地理A」を除く。 数学 「数学I・数学A」と「数学II・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択)の計2科目 理科 「物理基礎」、「化学基礎」、「生物基礎」、「地学基礎」から2科目又は「物理」、「化学」、「生物」、「地学」から1科目選択。 ただし、食品栄養科学科の志願者は「物理」、「化学」、「生物」から2科目選択 外国語 「英語」 (英語にはリスニングを含む)</p>	<p>出願期間 2019年 12月 18 日(水) ～12月 24 日(火)</p> <p>選考期日 2020年 2月 9 日(日)</p> <p>合格者発表 2020年 2月 12 日(水)</p>

(3) アドミッション・オフィス（AO）入試の概要

学部・学科	募集人員	出願要件等	選抜方法	備考
医学部 医学科	5名	<p>高等学校(中等教育学校等含む)を2020年3月卒業見込みの者及び 2018年4月以降に卒業(修了)した者</p> <p>また、次の要件を全て満たした者で、本学の指定する大学入試センター試験の教科・科目を受験したもの。</p> <ul style="list-style-type: none"> ①調査書の学習成績概評がA段階の者(全体の評定平均値が4.3以上の者) ②学業のみならず、スポーツ・文化活動やボランティア活動などの諸活動、海外留学等の多様な経験や特定の分野において卓越した能力を有する者 ③出身学校から志願者評価書を提出してもらえる者 ④合格した場合、入学することが確約できる者 	<p>出願書類等、大学入試センター試験の成績、面接・口述試験を総合して判定する。</p> <p>◎大学入試センター試験の受験科目について</p> <p>国語 「国語」</p> <p>地理歴史・公民 「世界史 A」「世界史 B」「日本史 A」「日本史 B」「地理 A」「地理 B」「現代社会」「倫理」「政治・経済」「倫理・政治・経済」から1科目</p> <p>数学 「数学Ⅰ・数学A」と (「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」から1科目選択)の計2科目</p> <p>理科 「物理」「化学」「生物」から2科目選択</p> <p>外国語 「英語」 (英語にはリスニングを含む) 5教科7科目</p> <p>◎口述試験について 面接に引き続き行う。質問に答えることを通じて、論理性、思考力、判断力、表現力、語学力、学習意欲等を問う。</p> <p>◎面接について アドミッション・ポリシー(入学者受け入れの方針)に基づき、一般的態度・発言内容・コミュニケーション能力等の評価を通じて、医師・医学研究者としての適性を判断する。したがって、学力検査の成績の如何にかかわらず不合格となることがある。</p>	<p>出願期間 2020年 1月20日(月) ～1月22日(水)</p> <p>選考期日 2020年 2月8日(土)</p> <p>合格者発表 2020年 2月12日(水)</p>
文学部	若干名	<p><国際バカロレア入試></p> <p>次の(1)及び(2)に該当する者</p> <p>(1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)を2018年4月から2020年3月までに授与された者もしくは授与される見込みの者</p> <p>◎見込みで合格した場合でも2020年3月31日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、入学取消となります。</p> <p>(2) 言語Aを日本語により履修した者 (日本語A以外の場合は、出願資格の確認を行いますので、10月1日(火)までに学生サポートセンター文学部教務担当に問い合わせてください。)</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、筆答試験(小論文)、口述試験及び出願書類の内容を総合して判定する。</p>	<p>出願期間 2019年 10月21日(月) ～10月25日(金)</p> <p>選考期日 2019年 11月16日(土)</p> <p>合格者発表 2019年 12月6日(金)</p>

学部・学科	募集人員	出願要件等	選抜方法	備考
生活科学部 食品栄養科学科 居住環境学科 人間福祉学科	若干名	<p><国際バカロレア入試></p> <p>次の(1)及び(2)に該当する者</p> <p>(1) スイス民法典に基づく財団法人である国際バカロレア事務局から国際バカロレア資格証書(International Baccalaureate Diploma)を 2018 年 4 月から 2020 年 3 月までに授与された者もしくは授与される見込みの者</p> <p>②見込みで合格した場合でも 2020 年 3 月 31 日までに国際バカロレア資格を取得できない場合は、入学取消となります。</p> <p>(2) 国際バカロレア資格の取得において、次の①及び②に該当する者</p> <p>①言語 A を日本語により履修し、成績評価が 4 以上の者 (日本語 A 以外の場合は、出願資格の確認を行いますので、10 月 1 日 (火) までに学生サポートセンター・生活科学部教務担当に問い合わせてください。)</p> <p>②本学の指定する下記科目を履修し、成績評価が 4 以上の者</p> <p><食品栄養科学科> 物理 (HL)、化学 (HL)、生物 (HL) から 1 科目</p> <p><居住環境学科> 物理 (HL)、数学 (HL) から 1 科目</p> <p><人間福祉学科> 英語 (HL)</p>	大学入試センター試験を免除し、筆答試験（小論文）、口述試験及び出願書類の内容により判定する。	<p>出願期間 2019 年 10 月 21 日 (月) ～10 月 25 日 (金)</p> <p>選考期日 2019 年 11 月 16 日 (土)</p> <p>合格者発表 2019 年 12 月 6 日 (金)</p>

(4) 帰国生徒入試の概要

学部・学科	募集人員	出願要件等	選抜方法	備考
文学部	若干名	<p>日本国籍を有する者又は日本国の永住許可を得ている者で、次の各号のいずれかに該当するもの</p> <p>(1) 外国において学校教育における 12 年の課程を、2018 年 4 月 1 日から 2020 年 3 月までに卒業又は卒業見込みの者。また、最終学年を含め 3 学年以上継続して外国の学校(日本の高等学校に相当する課程をいう)に在学した者。ただし、外国に設置されたものであっても、日本の学校教育法に準拠した教育を実施している学校に在学した者については、その期間は、外国において学校教育を受けた者とはみなさない。</p> <p>(2) 外国において上記 (1) と同等以上の学力があると認められる大学入学資格を有する者で 2020 年 3 月 31 日までに 18 歳に達するもの(2002 年 4 月 1 日以前に生まれた者)</p> <p>(3) ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を 2018 年又は 2019 年に取得した者</p> <p>(4) フランス共和国の大学入学資格として認められているバカロレア資格を 2018 年又は 2019 年に取得した者</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、筆答試験（小論文、※外国语）、口述試験及び出願書類の内容を総合して判定する。</p> <p>※外国语について「英語」、「ドイツ語」、「フランス語」、「中国語」、「韓国・朝鮮語」から 1 科目選択解答する。</p>	<p>出願期間 2019 年 10 月 21 日 (月) ～10 月 25 日 (金)</p> <p>選考期日 2019 年 11 月 16 日 (土)</p> <p>合格者発表 2019 年 12 月 6 日 (金)</p>

(5) 社会人入試の概要

学部・学科	募集人員	出願要件等	選抜方法	備考
経済学部 経済学科	5名	<p>2020年3月31日において次の1及び2の両条件を満たす者</p> <p>1 満28歳以上の者 2 次のいずれかに該当すること (1) 高等学校を卒業した者 (2) 通常の課程により12年の学校教育を修了した者 (3) 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの (4) 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 (5) 文部科学大臣の指定した者 (6) 高等学校卒業程度認定試験規則による高等学校卒業程度認定試験に合格した者、及び2020年3月31日までに合格見込みの者（廃止前の大学入学資格検定規程による大学入学資格検定に合格した者を含む） (7) 相当の年齢に達し、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると、本学において認められた者（本学において事前協議が必要）</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、出願書類の内容及び以下の学力検査等の成績を総合して判定する。</p> <p>(1) 筆答試験 「小論文」、「英語」 (2) 口述試験 筆答試験の所定の科目をすべて受験した者に対して行う。</p>	<p>出願期間 2020年 1月20日(月) ～1月24日(金)</p> <p>選考期日 2020年 2月25日(火) 26日(水)</p> <p>合格者発表 2020年 3月6日(金)</p>
医学部 看護学科 (学士・社会人)	5名	<p>次の(1)～(3)のすべてに該当する者</p> <p>(1)次の①～③のいずれかに該当する者 ①大学入学資格を有し、2020年3月末日をもって4年以上の社会人としての経験を有する者 ②大学を卒業した者又は2020年3月までに卒業見込みの者 ③学校教育法第104条第4項の規定により、学士の学位を授与された者及び2020年3月までに授与される見込みの者</p> <p>(2)本学を卒業後、大阪府内の看護職者として保健・医療及び福祉に貢献しようという意志のある者 (3)看護師・准看護師・保健師・助産師いずれの資格（国家試験受験資格を含む）も有していない者</p>	<p>大学入試センター試験を免除し、出願書類の内容及び以下の学力検査等の成績を総合して判定する。</p> <p>(1) 筆答試験 「国語」（国語総合・現代文B） 又は「数学」（数学I・数学II・数学A・数学B）から1教科選択。 外国語「英語」（コミュニケーション英語I・II・III、英語表現I・IIを出題範囲とする。） (2) 口述試験 筆答試験の所定の科目をすべて受験した者に対して行う。</p>	<p>出願期間 2020年 1月20日(月) ～1月24日(金)</p> <p>選考期日 2020年 2月25日(火) 26日(水)</p> <p>合格者発表 2020年 3月6日(金)</p>

(6) その他入試学生募集要項（出願書類を含む）の請求について

【テレメールを利用して請求する場合】

① 本学 Web サイトから請求する場合

本学の Web サイトから直接、 テレメールによる資料請求ができます。詳しくは、大阪市立大学 Web サイト (<https://www.osaka-cu.ac.jp/>) をご覧ください。

② インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）又は自動音声応答電話で請求する場合

ア 下記のいずれかの方法で テレメールにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマート フォン・携帯電話)	https://telemail.jp	バーコードからアクセスした場合は資料請求番号の入力は不要。 	
自動音声応答電話	IP 電話 050-8601-0101 (24 時間受付) ※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも 3 分毎に約 12 円です。 ※住所氏名等の登録時はゆっくり・はっきりとお話しください。登録された音声が不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。		
資料名			
専門学科・総合学科卒業生入試募集要項（商学部）	587422	アドミッション・オフィス（AO）入試募集要項（医学部医学科）	953432
推薦入試募集要項（理学部）	587292	国際バカロレア・帰国生徒入試募集要項（文学部）	587432
推薦入試募集要項（医学部医学科）	953442	国際バカロレア入試募集要項（生活科学部）	623662
推薦入試募集要項（医学部看護学科）	585072	社会人入試募集要項（経済学部）	587442
推薦入試募集要項（生活科学部）	545072	学士・社会人入試募集要項（医学部看護学科）	546092

イ 請求を希望する資料請求番号（6 衔）をプッシュ又は入力してください。

ウ あとはガイダンスに従って登録してください。

（注意事項）

* テレメールのパスワードをお持ちの方はお届け先の登録は不要です。

* 資料は通常、発送日からおおむね 3～4 日でお届けできます。日曜や祝日をまたぐ場合はお届けが遅くなる場合があります。また、地域や郵便事情によってはお届けに 1 週間程度要する場合があります。なお、17 時 30 分までの受付は当日発送、17 時 30 分以降の受付は翌日発送となります。

* 発送開始日以前に請求された資料は予約受付となり、発送開始日に一斉に発送します。

* 料金はお届けする資料に同封の料金支払い用紙をご確認の上、資料到着後 2 週間以内にお支払いください。なお、支払い手数料が別途必要になります。お支払方法は「コンビニ支払い」「ゆうちょ銀行・郵便局での払込み」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。また、ケータイ払い、クレジットカード払い、コンビニ支払いは、1 回分の手数料で、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。また、料金は資料の重量により変更になる場合がありますので、予めご了承ください。

* テレメールを利用しての請求については、下記へお問い合わせください。

テレメールカスタマーセンター TEL 050-8601-0102 (9:30~18:00)

【大学情報センターの「モバっちょ」を利用して請求する場合】

① 本学 Web サイトから請求する場合

本学の Web サイトから直接、モバっちょによる資料請求ができます。詳しくは、大阪市立大学 Web サイト (<https://www.osaka-cu.ac.jp/>) をご覧ください。

② インターネット（パソコン・スマートフォン・携帯電話）で請求する場合

下記のいずれかの方法で モバっちょにアクセスしてください。

インターネット (パソコン・スマートフォン・携帯電話)	https://djc-mb.jp/osaka-cu3/	
--------------------------------	--	---

【料金の支払い方法】

ア 請求時払い

スマホ・携帯払い※、クレジットカード決済が利用できます（支払い手数料が別途 50 円必要）。

※ スマホ・携帯払い、とは、資料請求料金を携帯電話・スマートフォンの通話料金と一緒に支払いいただける支払い方法です。ただし、携帯電話・スマートフォンの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いができない場合があります。その場合は、クレジットカード払い、又はコンビニ後払いを選択してください。

イ コンビニ後払い
資料到着後、コンビニエンスストアでお支払いください（支払手数料が別途 126 円必要）。
なお、パソコンを利用して請求する場合の支払い方法は、クレジットカード決済、コンビニ後払いのみとなります。

※「モバっちょ」を利用しての請求については、下記へお問い合わせください。

モバっちょカスタマーセンター TEL 050-3540-5005 (平日 10:00~18:00)

【直接本学に請求する場合】

① 直接大学の窓口で受領する場合

大阪市立大学 大学運営部 入試課(学生サポートセンター 2 階)までお越しください。
(平日 9:00~17:15)

住所：大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

TEL：06-6605-2141 FAX：06-6605-2133

② 郵便で請求する場合

ア 請求する封筒の表に「〇〇年度〇〇学生募集要項請求」と「赤色」で書き、裏には差出人の郵便番号・住所・氏名・電話番号を記載

例) 2020 年度生活科学部推薦入試学生募集要項を希望される方は、「2020 年度生活科学部推薦入試学生募集要項請求」と「赤色」で記載

イ 返信用封筒（封筒の表に「ゆうメール」と「赤色」で記載のうえ、300 円分の返信用切手を貼り、受取人の郵便番号・住所・氏名を明記した角形 2 号：24.0cm × 33.2 cm）を封入

※ 郵便料金が改定された場合は、改定後の料金（ゆうメール料金 500 g 以内）分の切手を貼付してください。

ウ 請求先（あて先）：〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

大阪市立大学 大学運営部 入試課

TEL：06-6605-2141 FAX：06-6605-2133

6 2019年度 入試結果

【一般入試 入試結果】

(1)志願・受験・合格・入学者数等

【大阪市立大学】単位:名／倍／%

学部・学科	日程	募集人員	志願者		受験者		合 格 者			入学手続者 (追加合格者は含まない)	追 加 合 格 者	入 学 辞退者			
			人 数	倍率	人 数	倍率	人 数	割増率	現 役						
商 学 部	前	198	472 (194)	2.4	461 (189)	2.3	204 (85)	3.0	162 (70)	42 (15)	79.4	200 (82)	0 (0)		
	後	25	211 (83)	8.4	211 (83)	8.4	30 (6)	20.0	23 (6)	7 (0)	76.7	23 (5)	0 (0)		
	計	223	683 (277)	3.1	672 (272)	3.0	234 (91)	4.9	185 (76)	49 (15)	79.1	223 (87)	0 (0)		
経 済 学 部	前	170	458 (108)	2.7	451 (106)	2.7	179 (48)	5.3	130 (41)	49 (7)	72.6	177 (48)	0 (0)		
	後・高得点	30	290 (75)	9.7	290 (75)	9.7	40 (10)	33.3	31 (7)	9 (3)	77.5	34 (10)	0 (0)		
	後・ユニーク	15	66 (15)	4.4	66 (15)	4.4	15 (4)	0.0	13 (3)	2 (1)	86.7	15 (4)	0 (0)		
	計	215	814 (198)	3.8	807 (196)	3.8	234 (62)	8.8	174 (51)	60 (11)	74.4	226 (62)	0 (0)		
法 学 部	前	145	395 (167)	2.7	383 (161)	2.6	152 (58)	4.8	117 (48)	35 (10)	77.0	151 (57)	0 (0)		
	後	20	397 (154)	19.9	137 (44)	6.9	21 (8)	5.0	13 (7)	8 (1)	61.9	19 (7)	0 (0)		
	計	165	792 (321)	4.8	520 (205)	3.2	173 (66)	4.8	130 (55)	43 (11)	75.1	170 (64)	0 (0)		
文 学 部	前	125	483 (310)	3.9	466 (300)	3.7	130 (93)	4.0	120 (88)	10 (5)	92.3	129 (92)	0 (0)		
	後	30	325 (191)	10.8	181 (111)	6.0	31 (22)	3.3	27 (21)	4 (1)	87.1	30 (21)	0 (0)		
	計	155	808 (501)	5.2	647 (411)	4.2	161 (115)	3.9	147 (109)	14 (6)	91.3	159 (113)	0 (0)		
理 学 部	前	18	58 (7)	3.2	55 (6)	3.1	18 (0)	0.0	15 (0)	3 (0)	83.3	18 (0)	0 (0)		
		22	55 (8)	2.5	54 (8)	2.5	22 (7)	0.0	17 (6)	5 (1)	77.3	21 (6)	0 (0)		
		27	78 (25)	2.9	72 (23)	2.7	27 (4)	0.0	22 (4)	5 (0)	81.5	27 (4)	0 (0)		
		16	49 (20)	3.1	46 (18)	2.9	16 (4)	0.0	12 (4)	4 (0)	75.0	16 (4)	0 (0)		
		12	32 (9)	2.7	29 (7)	2.4	12 (3)	0.0	7 (3)	5 (0)	58.3	11 (3)	1 (0)		
		9	28 (13)	3.1	28 (13)	3.1	9 (2)	0.0	8 (2)	1 (0)	88.9	8 (2)	1 (1)		
		104	300 (82)	2.9	284 (75)	2.7	104 (20)	0.0	81 (19)	23 (1)	77.9	101 (19)	2 (1)		
	後	6	128 (21)	21.3	80 (13)	13.3	6 (1)	0.0	3 (1)	3 (0)	50.0	5 (1)	1 (0)		
		7	129 (9)	18.4	64 (5)	9.1	8 (1)	14.3	4 (1)	4 (0)	50.0	6 (1)	2 (0)		
		5	49 (7)	9.8	20 (3)	4.0	5 (0)	0.0	3 (0)	2 (0)	60.0	5 (0)	0 (0)		
		6	66 (26)	11.0	45 (17)	7.5	6 (1)	0.0	5 (0)	1 (1)	83.3	4 (1)	2 (1)		
		3	16 (7)	5.3	3 (2)	1.0	3 (2)	0.0	3 (2)	0 (0)	100.0	3 (2)	0 (0)		
		27	388 (70)	14.4	212 (40)	7.9	28 (5)	3.7	18 (4)	10 (1)	64.3	23 (5)	5 (1)		
		計	131	688 (152)	5.3	496 (115)	3.8	132 (25)	0.8	99 (23)	33 (2)	75.0	124 (24)	7 (2)	
工 学 部	前	45	165 (10)	3.7	162 (10)	3.6	51 (4)	13.3	35 (3)	16 (1)	68.6	50 (4)	0 (0)		
		35	118 (5)	3.4	114 (5)	3.3	39 (4)	11.4	26 (2)	13 (2)	66.7	39 (4)	0 (0)		
		39	201 (24)	5.2	199 (24)	5.1	41 (5)	5.1	34 (5)	7 (0)	82.9	40 (5)	0 (0)		
		45	126 (40)	2.8	124 (38)	2.8	52 (18)	15.6	43 (17)	9 (1)	82.7	52 (18)	0 (0)		
		21	113 (33)	5.4	109 (32)	5.2	23 (5)	9.5	18 (4)	5 (1)	78.3	23 (5)	0 (0)		
		40	110 (29)	2.8	108 (28)	2.7	44 (13)	10.0	33 (10)	11 (3)	75.0	44 (13)	0 (0)		
		225	833 (141)	3.7	816 (137)	3.6	250 (49)	11.1	189 (41)	61 (8)	75.6	248 (49)	0 (0)		
	後	10	167 (10)	16.7	93 (7)	9.3	16 (1)	60.0	14 (1)	2 (0)	87.5	4 (0)	1 (1)		
		6	89 (2)	14.8	57 (0)	9.5	12 (0)	100.0	9 (0)	3 (0)	75.0	8 (0)	0 (0)		
		8	193 (15)	24.1	116 (10)	14.5	14 (0)	75.0	9 (0)	5 (0)	64.3	8 (0)	0 (0)		
		10	99 (33)	9.9	53 (15)	5.3	12 (5)	20.0	10 (3)	2 (2)	83.3	8 (3)	0 (0)		
		6	110 (27)	18.3	58 (15)	9.7	6 (2)	0.0	4 (2)	2 (0)	66.7	4 (1)	0 (0)		
		9	87 (18)	9.7	57 (9)	6.3	12 (0)	33.3	10 (0)	2 (0)	83.3	8 (0)	0 (0)		
		49	745 (105)	15.2	434 (56)	8.9	72 (8)	16.9	56 (6)	16 (2)	77.8	40 (4)	1 (1)		
	計	274	1,578 (246)	5.8	1,250 (193)	4.6	322 (57)	17.5	245 (47)	77 (10)	76.1	288 (53)	1 (1)		
医学部	前	80	278 (84)	3.5	244 (72)	3.1	80 (19)	0.0	38 (10)	42 (9)	47.5	80 (19)	0 (0)		
		40	148 (140)	3.7	137 (130)	3.4	43 (42)	7.5	39 (38)	4 (4)	90.7	43 (42)	0 (0)		
		計	120	426 (224)	3.6	381 (202)	3.2	123 (61)	2.5	77 (48)	46 (13)	62.6	123 (61)	0 (0)	
生活科学部	前	27	100 (85)	3.7	88 (75)	3.3	28 (25)	3.7	22 (21)	6 (4)	78.6	28 (25)	0 (0)		
		35	132 (100)	3.8	125 (95)	3.6	36 (28)	2.9	29 (23)	7 (5)	80.6	36 (28)	0 (0)		
		33	141 (107)	4.3	127 (94)	3.8	35 (27)	6.1	28 (24)	7 (3)	80.0	33 (27)	0 (0)		
		計	95	373 (292)	3.9	340 (264)	3.6	99 (80)	4.2	79 (68)	20 (12)	79.8	97 (80)	0 (0)	
合 計		前	1,182	3,740 (1,518)	3.2	3,582 (1,434)	3.0	1,241 (494)	5.0	955 (423)	286 (71)	77.0	1,226 (488)	2 (1)	
合 計		後	196	2,422 (693)	12.4	1,531 (424)	7.8	237 (63)	20.9	181 (54)	56 (9)	76.4	184 (56)	6 (2)	
合 計			1,378	6,162 (2,211)	4.5	5,113 (1,858)	3.7	1,478 (557)	7.3	1,136 (477)	342 (80)	76.9	1,410 (544)	8 (3)	
合 計													2 (1)		

注1 () 内は女子で内数。

2 第1段階選抜不合格者は、医学部医学科10名、法学部後期日程98名。

3 入学手続欄は、当初合格者の入学手続者数で、追加合格者は含まない。

4 追加合格者は、入学手続者。

5 入学辞退者は、入学手続後の辞退者。

6 志願者数には、センター試験の本学指定科目を受験していない等の理由により失格になった者3名を含む。

7 後期日程の商学部・経済学部については個別学力検査等を課していないが、統計処理上失格者を除いた志願者数を受験者としている。

(2)最高・最低・平均点表(合格者)

【大阪市立大学】単位:点

学部・学科名	日程	大学入試センター試験			個別学力検査等			総点			配点		
		最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	最高点	最低点	平均点	センター	個別	総点
商 学 部	前	444.1	365.6	398.6	321.5	210.2	253.5	741.2	618.0	652.1	500	500	1000
	後	576.0	518.6	531.9				576.0	518.6	531.9	600		600
経済学部	前	384.6	321.6	352.0	301.5	175.5	221.5	659.8	542.4	573.6	450	450	900
	高得点	508.5	473.2	487.8				508.5	473.2	487.8	550		550
	ユニーク	379.4	308.1	347.8				379.4	308.1	347.8	450		450
法 学 部	前	797.2	661.4	723.1	408.0	207.0	285.0	1140.8	962.2	1008.2	900	600	1500
	後	153.6	139.6	147.2	191.0	154.0	165.5	337.3	303.1	312.7	180	300	480
文 学 部	前	404.4	326.5	361.8	262.0	181.0	214.4	644.5	547.5	576.2	450	400	850
	後	396.8	318.5	363.5	354.0	228.0	279.4	741.8	605.2	642.9	450	400	850
理 学 部	数学科	398.3	316.9	349.9	374.0	248.0	291.2	772.3	598.3	641.0			
	物理学科	372.8	313.2	345.4	348.0	230.0	274.6	719.0	581.9	620.0			
	化学科	376.0	337.3	352.1	334.0	237.0	283.3	701.9	590.5	635.4			
	生物学科	392.6	336.2	353.6	354.0	235.0	271.6	704.5	590.1	625.1			
	地 球 学 科	374.8	322.0	345.0	280.0	215.0	249.8	632.4	578.0	594.8			
	理科選択	355.0	323.5	337.6	301.0	255.0	279.8	638.5	592.5	617.4			
	数学科	487.2	421.4	451.6	350.0	290.0	321.7	830.0	742.0	773.3	500	500	1000
	物理学科	355.7	332.1	345.7	294.0	230.0	265.9	647.1	584.9	611.5	400	400	800
	化学科※1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	700	300	1000
	生物学科	564.0	482.8	530.6	341.0	284.0	297.5	849.0	815.2	828.1	600	400	1000
工 学 部	地 球 学 科 ※1	—	—	—	—	—	—	—	—	—	600	300	900
	機械工学科	329.4	281.7	307.9	440.8	282.3	343.9	752.5	605.9	651.8			
	電子・物理工学科	329.1	277.7	304.3	365.5	280.0	325.0	685.1	601.1	629.3			
	電気情報工学科	349.7	287.5	315.2	407.8	304.0	351.6	747.5	630.8	666.8			
	化学バイオ工学科	334.6	282.4	306.3	404.3	272.0	330.3	713.8	600.5	636.6			
	建築学科	340.4	277.1	312.6	431.8	298.3	352.9	765.8	630.2	665.4			
	都市学科	336.1	274.2	306.1	390.8	279.3	330.1	692.8	606.3	636.2			
	機械工学科	179.0	149.8	169.7	166.0	91.0	114.3	332.5	267.5	284.1	200	200	400
	電子・物理工学科	176.0	152.9	164.2	129.0	93.0	109.8	293.6	264.6	274.0	200	200	400
	電気情報工学科	188.2	148.5	172.9	167.0	110.0	129.1	343.7	279.5	302.1	200	200	400
医学部	化学バイオ工学科	509.8	471.4	494.3	309.0	189.0	238.7	780.4	696.3	732.9	600	400	1000
	建築学科	176.5	166.1	172.3	193.0	103.0	137.5	368.7	275.8	309.8	200	200	400
	都市学科	183.3	142.8	168.6	161.0	85.0	115.2	311.0	268.2	283.8	200	200	400
	医学科※2	621.9	562.2	591.9	711.0	565.5	617.9	1302.4	1166.3	1209.8	650	800	1450
生活科学部	看護学科	399.3	279.2	349.8	204.0	124.5	159.7	590.6	482.7	509.4	450	300	750
	食品栄養学科	434.3	378.0	402.9	304.5	238.5	272.1	733.6	648.3	675.0		450	950
	居住環境学科	433.3	377.6	403.8	194.3	120.0	162.5	623.1	539.6	566.3		500	300
人間福祉学科		438.8	374.3	396.3	204.8	129.0	152.2	607.6	531.6	548.6		300	800

注 合格者の決定は、平成31年度大学入試センター試験の成績、個別学力検査等の成績及び調査書の内容を総合して行った。

本データは、当初合格者のデータをまとめたもので、追加合格者は含まない。

※1 合格者数が5名以下の場合は合格者データを表示しない。

※2 医学科は大阪府指定医療枠を除いた点数としている。

(3) 入学志願者数推移表 (過去3年間)

単位:名/倍

学部・学科名	日程	2019年度			2018年度			2017年度		
		募集人員	志願者数	倍率	募集人員	志願者数	倍率	募集人員	志願者数	倍率
商学部	前	198	472	2.4	198	467	2.4	183	535	2.9
	後	25	211	8.4	25	142	5.7	25	176	7.0
経済学部	前	170	458	2.7	170	432	2.5	170	604	3.6
	後・高得点	30	290	9.7	30	146	4.9	30	479	16.0
	後・ユニーク	15	66	4.4	15	95	6.3	15	115	7.7
法学部	前	145	395	2.7	145	404	2.8	145	478	3.3
	後	20	397	19.9	20	432	21.6	20	412	20.6
文学部	前	125	483	3.9	125	452	3.6	125	445	3.6
	後	30	325	10.8	30	365	12.2	30	373	12.4
理学部	前	18	58	3.2	18	54	3.0	18	61	3.4
		22	55	2.5	22	80	3.6	22	76	3.5
		27	78	2.9	25	66	2.6	25	88	3.5
		16	49	3.1	16	71	4.4	16	55	3.4
		12	32	2.7	12	39	3.3	12	52	4.3
		9	28	3.1	9	25	2.8	9	37	4.1
		104	300	2.9	102	335	3.3	102	369	3.6
	後	6	128	21.3	6	87	14.5	6	128	21.3
		7	129	18.4	7	90	12.9	7	128	18.3
		5	49	9.8	7	42	6.0	7	93	13.3
		6	66	11.0	6	61	10.2	6	115	19.2
		3	16	5.3	3	20	6.7	3	24	8.0
		27	388	14.4	29	300	10.3	29	488	16.8
工学部	前	45	165	3.7	45	147	3.3	45	210	4.7
		35	118	3.4	35	74	2.1	33	97	2.9
		39	201	5.2	39	152	3.9	33	155	4.7
		45	126	2.8	45	124	2.8	45	124	2.8
		21	113	5.4	21	100	4.8	21	131	6.2
		40	110	2.8	40	108	2.7	40	110	2.8
		225	833	3.7	225	705	3.1	217	827	3.8
	後	10	167	16.7	10	257	25.7	10	218	21.8
		6	89	14.8	6	112	18.7	8	90	11.3
		8	193	24.1	8	273	34.1	8	194	24.3
		10	99	9.9	10	62	6.2	10	110	11.0
		6	110	18.3	6	150	25.0	6	154	25.7
		9	87	9.7	9	96	10.7	9	107	11.9
医学部		49	745	15.2	49	950	19.4	51	873	17.1
前	80	278	3.5	95	364	3.8	95	346	3.6	
	40	148	3.7	40	183	4.6	40	175	4.4	
	120	426	3.6	135	547	4.1	135	521	3.9	
生活科学部	前	27	100	3.7	27	149	5.5	27	112	4.1
		35	132	3.8	35	112	3.2	35	146	4.2
		33	141	4.3	33	126	3.8	33	116	3.5
		95	373	3.9	95	387	4.1	95	374	3.9
	前	1,182	3,740	3.2	1,195	3,729	3.1	1,172	4,153	3.5
総合計	後	196	2,422	12.4	198	2,430	12.3	200	2,916	14.6
	総計	1,378	6,162	4.5	1,393	6,159	4.4	1,372	7,069	5.2

注 医学部、生活科学部は、後期日程を実施していない。

参考：高校都道府県別 志願者・入学者数調

単位：名

都道府県名	志願者数	入学者数	都道府県名	志願者数	入学者数
北海道	30 (12)	3 (1)	滋賀	136 (51)	38 (15)
青森	1 (1)	1 (1)	京都	383 (117)	90 (31)
岩手	1 (0)	0 (0)	大阪	3,038 (1,084)	667 (245)
宮城	3 (0)	1 (0)	兵庫	903 (364)	214 (86)
秋田	1 (1)	0 (0)	奈良	634 (181)	134 (44)
山形	1 (1)	1 (1)	和歌山	159 (60)	53 (24)
福島	3 (1)	0 (0)	鳥取	31 (11)	7 (5)
茨城	14 (5)	0 (0)	島根	11 (1)	6 (0)
栃木	7 (1)	1 (0)	岡山	56 (19)	18 (4)
群馬	3 (1)	2 (1)	広島	72 (36)	21 (13)
埼玉	5 (4)	1 (1)	山口	18 (8)	4 (1)
千葉	12 (5)	1 (0)	徳島	28 (13)	14 (9)
東京	23 (11)	3 (1)	香川	44 (15)	12 (5)
神奈川	19 (7)	2 (1)	愛媛	23 (10)	8 (6)
新潟	8 (3)	1 (0)	高知	27 (8)	3 (2)
富山	10 (3)	2 (0)	福岡	55 (22)	10 (6)
石川	28 (14)	9 (3)	佐賀	7 (3)	1 (1)
福井	24 (10)	9 (6)	長崎	17 (10)	3 (3)
山梨	6 (3)	0 (0)	熊本	17 (8)	7 (3)
長野	17 (8)	5 (3)	大分	12 (5)	6 (2)
岐阜	19 (5)	5 (2)	宮崎	9 (5)	1 (0)
静岡	34 (17)	10 (4)	鹿児島	11 (5)	2 (1)
愛知	85 (25)	16 (6)	沖縄	12 (4)	0 (0)
三重	73 (26)	20 (8)	その他	32 (7)	4 (1)
			合計	6,162 (2,211)	1,416 (546)

注1 ()内は女子で内数。

注2 都道府県欄のその他は高等学校卒業程度認定試験合格者等による出願。

【過去問題について】

一般入試の過去問題については、個人の方への配付はしておりませんので、市販の参考書等をご利用ください。

その他入試の過去問題については、各学部教務担当で閲覧できます。

【その他入試 入試結果】

専門学科・総合学科卒業生、推薦、AO入試、帰国生徒、社会人（学士・社会人含む）入試における志願・受験・合格・入学者数
単位：名

1 専門学科・ 総合学科卒業生

学部・学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
商学部	6	21 (4)	20 (4)	6 (1)	6 (1)

()内は女子で内数

2 推 薦

学部・学科	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
商学部	6	9 (5)	9 (5)	6 (5)	6 (5)
理学部	物理学科	3	16 (5)	15 (4)	3 (2)
	化学科	5	23 (6)	23 (6)	5 (2)
	生物学科	6	23 (13)	23 (13)	6 (2)
	地球学科	3	8 (4)	8 (4)	3 (2)
理学部計		17	70 (28)	69 (27)	17 (8)
工学部	機械工学科	1	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	電子・物理工学科	1	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	電気情報工学科	1	2 (0)	2 (0)	1 (0)
	化学バイオ工学科	1	1 (0)	1 (0)	1 (0)
	建築学科	1	2 (0)	2 (0)	2 (0)
	都市学科	1	1 (1)	1 (1)	1 (1)
	(指定校) 建築学科	6	6 (4)	6 (4)	6 (4)
工学部計		12	14 (6)	14 (6)	13 (6)
医学部	医学科	10	33 (23)	33 (23)	10 (7)
医学部看護学科	限定枠	2	30 (28)	30 (28)	2 (2)
	全国枠	8	71 (67)	71 (67)	8 (7)
医学部看護学科計		10	101 (95)	101 (95)	10 (9)
生活科学部	食品栄養科学科	2	20 (19)	20 (19)	2 (2)
	全国枠	6	62 (56)	62 (56)	6 (5)
	居住環境科学科	2	21 (16)	21 (16)	2 (1)
	全国枠	6	58 (53)	58 (53)	6 (4)
	人間福祉科学科	2	15 (13)	15 (13)	2 (2)
	全国枠	10	39 (30)	39 (30)	10 (10)
生活科学部計		28	215 (187)	215 (187)	28 (24)
推薦計		83	442 (344)	441 (343)	84 (59)

()内は女子で内数

3 AO入試

学部	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
文学部（国際バカロレア）	若干名	1 (1)	1 (1)	1 (1)	1 (1)
生活科学部（国際バカロレア）	若干名	0 (0)	0 (0)	0 (0)	0 (0)
医学部 医学科（AO）	5	33 (15)	33 (15)	5 (2)	5 (2)
AO入試計		34 (16)	34 (16)	6 (3)	6 (3)

()内は女子で内数

4 帰国生徒

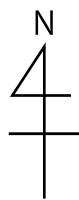
学部	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
文学部	若干名	13 (7)	11 (5)	4 (2)	3 (1)

()内は女子で内数

5 社会人

学部	募集人員	志願者数	受験者数	合格者数	入学者数
経済学部	5	5 (0)	5 (0)	1 (0)	1 (0)
医学部 看護学科（学士・社会人）	5	11 (9)	11 (9)	5 (5)	5 (5)
社会人計	10	16 (9)	16 (9)	6 (5)	6 (5)

()内は女子で内数



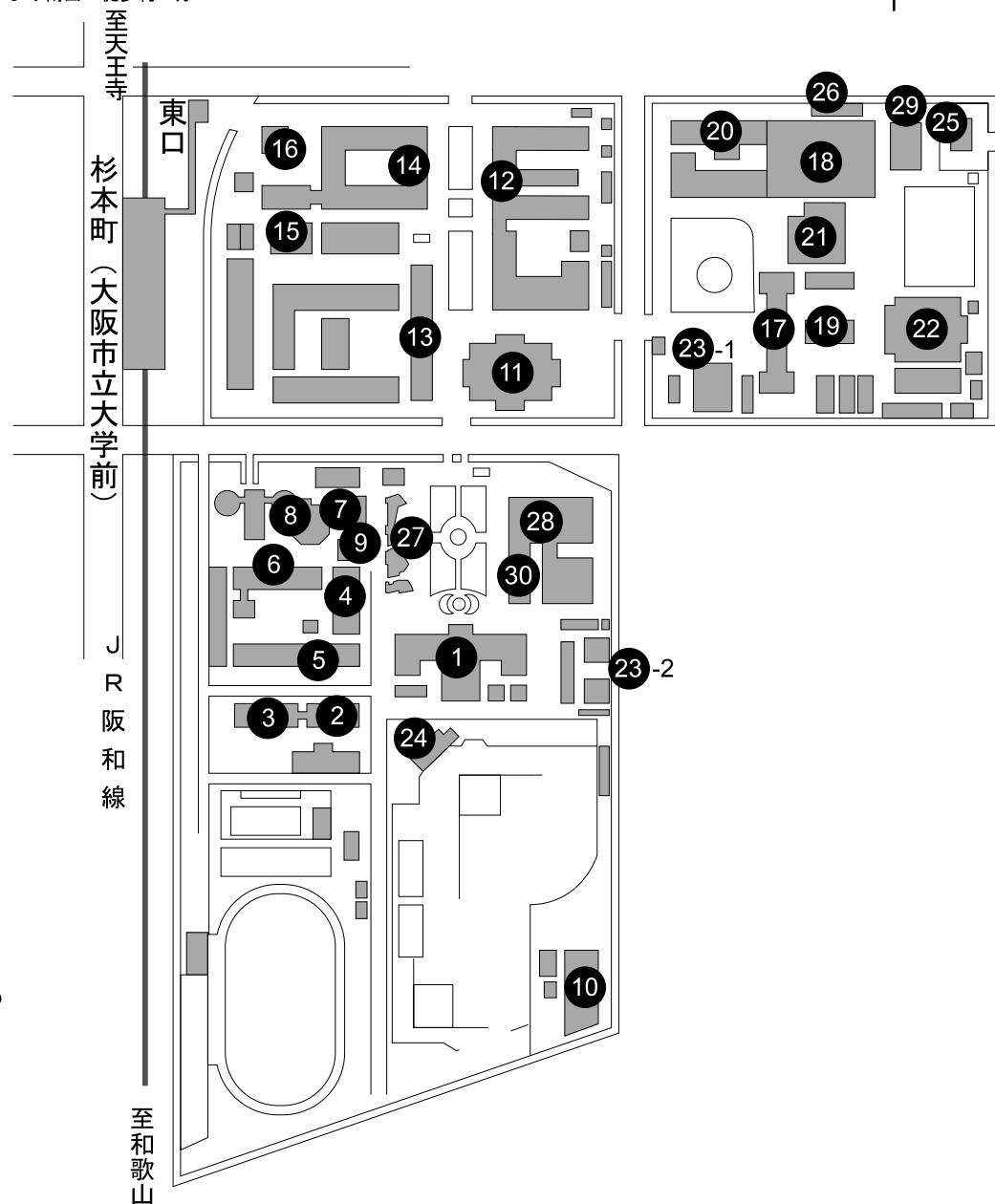
■ 杉本キャンパス

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3-3-138

JR「杉本町(大阪市立大学前)」駅下車、東口からすぐ

地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車、4号出口より南西へ徒歩約15分

- ① 1号館
- ② 商学部棟
- ③ 経済学部棟
- ④ 法学部棟
- ⑤ 文学部棟
- ⑥ 経済研究所棟
- ⑦ 都市研究プラザ
- ⑧ 田中記念館
- ⑨ 保健管理センター
- ⑩ 河海工学実験場
- ⑪ 学術情報総合センター
- ⑫ 理学部棟
- ⑬ 工学部棟
- ⑭ 生活科学部棟
- ⑮ 工作技術センター
- ⑯ 生活科学部棟別館
- ⑰ 2号館
- ⑱ 全学共通教育棟
- ⑲ 4号館
- ⑳ 基礎教育実験棟
- ㉑ 第1体育館
- ㉒ 第2体育館
- ㉓-1 第1学生ホール
- ㉓-2 第2学生ホール
- ㉔ 硬式野球場スタンド
- ㉕ ゲストハウス
- ㉖ インキュベータ
- ㉗ 高原記念館
- ㉘ 学生サポートセンター
(事務室【各学部教務担当、学生課、入試課】)
- ㉙ 共通研究棟
- ㉚ 本部棟

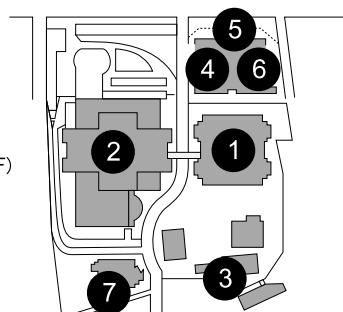


■ 阿倍野キャンパス

〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1-4-3

JR・地下鉄「天王寺」駅、近鉄「大阪阿倍野橋」駅より西へ徒歩約10分

- ① 医学部学舎
- ② 附属病院
- ③ 医学部南館
- ④ 医学情報センター(6F)
- ⑤ 医療研修センター(7~9F)
- ⑥ 学術情報総合センター 医学分館(8~9F)
- ⑦ 医学部看護学科学舎



各学部等の所在地・電話番号等（問い合わせ先）

杉本キャンパス (医学部以外)	● 所在地	〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号			
	● 交通機関	JR阪和線「杉本町（大阪市立大学前）」駅下車、東口からすぐ地下鉄御堂筋線「あびこ」駅下車、4号出口から南西へ徒歩約15分			
	● 電話番号	商 学 部	06-6605-2201	理 学 部	06-6605-2504
		経 济 学 部	06-6605-2251	工 学 部	06-6605-2653
		法 学 部	06-6605-2303	生活科学部	06-6605-2803
		文 学 部	06-6605-2353		

阿倍野キャンパス (医学部)	● 所在地	【医 学 科】	〒545-8585 大阪市阿倍野区旭町1丁目4番 3号	
		【看護学科】	〒545-0051 大阪市阿倍野区旭町1丁目5番17号	
	● 交通機関	J R ・ 地下鉄「天王寺」駅 又は近鉄南大阪線「大阪阿部野橋」駅下車、西へ徒歩約10分		
	● 電話番号	医 学 科	06-6645-3611 看 護 学 科	06-6645-3511

受付時間 月から金曜日(祝日及び休業日を除く) 9時から17時
(ただし、12時から12時45分を除く)



大学運営部 入試課

〒558-8585 大阪市住吉区杉本3丁目3番138号

TEL 06-6605-2141 FAX 06-6605-2133

2019年7月発行